

地域医療に関するアンケート調査報告書 (案)

平成 26 年 9 月

武蔵野市

目 次

調査の概要	1
調査結果の要約	3
調査結果の詳細	12
I 医療機関（病院）	13
II 医療機関（診療所）	25
III 歯科診療所	39
IV 薬局	51
V 訪問看護ステーション	59
主な共通質問比較	65
在宅支援の推進について（自由回答一覧）	68

調査の概要

1 調査の目的

国では、これまでにない高齢化の進展等をふまえ、社会保障制度改革国民会議を設置し、今後の医療は、「病院完結型」から「地域完結型」へ、「治す医療」から「治し支える医療」への転換という方向性が示され、診療報酬や介護報酬の改定等を通じて病院の機能分化の推進や在宅医療の推進を行っている。

医療政策については、医療法に基づき、都道府県が定める医療計画に沿って進められているが、住民に一番身近な自治体である市町村においても、地域医療の方向性を考えていくため、在宅医療に関する現状を把握することを目的としてアンケート調査を実施したものである。

2 調査の設計

(1) 調査の対象

武蔵野市内の医療機関（病院、診療所）、歯科医療機関、薬局、訪問看護ステーション

(2) サンプル数及び調査の方法等

	調査対象数	回収数	回収率(%)
医療機関	200	125	62.5
歯科医療機関	149	96	64.4
薬局	56	46	82.1
訪問看護ステーション	27	17	63.0

3 調査の実施時期

平成 26 年 7 月

4 集計方法等について

- ①調査結果の%表記については、小数第 2 位を四捨五入した値であるため、単一回答の合計が必ずしも 100%になるとは限らない。
- ②2 つ以上の回答を要する（複数回答）質問の場合、その回答比率の合計は 100%を超える。

調査結果の要約

1 病院

○回答病院数は 9 件であり、往診実施病院、訪問診療実施病院はともに 4 件であった。在宅療養後方支援病院の届出がある病院は 1 件、居宅療養管理指導を実施している病院は 3 件となっている。

○往診の依頼元は、患者本人・家族が主であり、往診先としては自宅と施設が各 4 件であった。月間の往診実人数は 2.5 人前後で、おおむね武蔵野市民である。往診時の関係機関との連携については、どの病院とも、訪問看護ステーション、介護支援専門員（ケアマネジャー）をあげている。

○訪問診療の訪問先についても、自宅と施設が各 4 件であった。月間の訪問診療実人数は 50 人弱であり、うち武蔵野市民は 10 人前後となっている。訪問診療時の関係機関との連携についても、どの病院とも、訪問看護ステーション、介護支援専門員（ケアマネジャー）をあげている。このほか、他の診療科の医師、ヘルパーをあげる病院も 3 件あった。訪問の体制としては、訪問診療を専任とする医師がいるとの病院が 3 件あった。

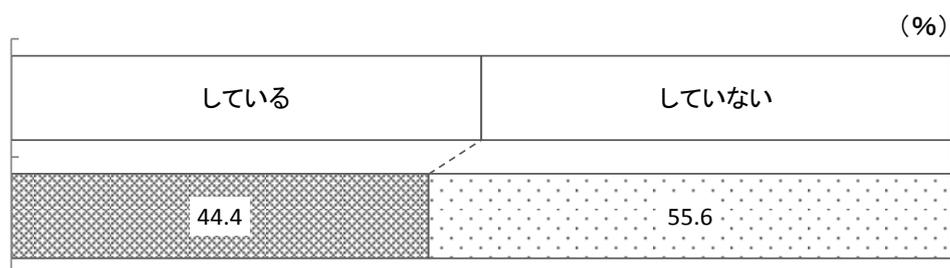
○在宅支援の依頼（患者の紹介）を受けたことがある病院は 5 件中 4 件、依頼元は患者本人・家族をはじめ幅広い機関があげられている。どの病院も、主治医や福祉・介護職と連携しているとしている。また、現在連携している機関、今後連携したい機関も幅広い機関があげられている。

○在宅支援における課題としては、スタッフの確保が困難と夜間や休日の対応が困難をあげる病院が 9 件中 4 件とやや多くなっている。

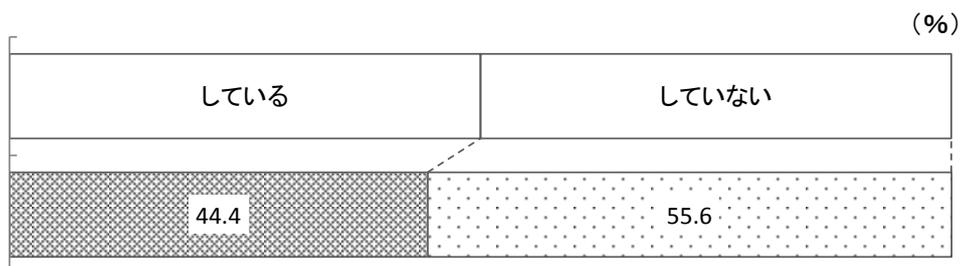
○看取りの相談を受けたことがある病院は 9 件中 5 件であった。平成 25 年度に看取りを行った病院は 3 件であり、平均看取り件数は 4.3 件となっている。

○入院についての相談は 9 病院すべてがあるとしており、転院や退院時の関係機関との連携もほとんどの病院で行われている。転院・退院時のコーディネーターとしては、医療ソーシャルワーカーと看護師をあげる病院が多くなっている。

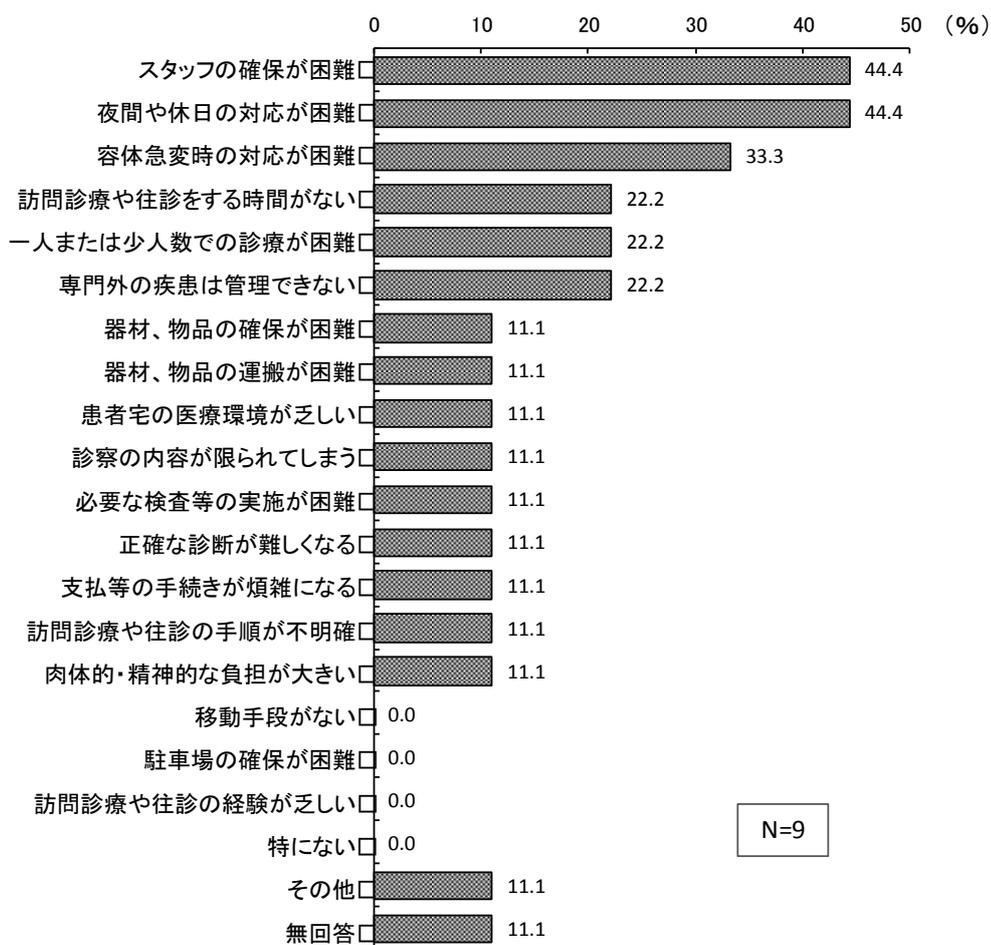
【往診の実施】



【訪問診療の実施】



【在宅支援における課題】



II 診療所

○回答診療所数は 116 件であり、往診実施診療所は 51 件 (44.0%)、訪問診療実施病院は 36 件 (31.0%) であった。在宅療養支援診療所の届出がある診療所は 22 件 (18.9%)、居宅療養管理指導を実施している診療所は 20 件 (17.2%) となっている。

○往診の依頼元は、患者本人・家族が主であり、往診先としては自宅が大半であるが、有料老人ホームが 16 件 (31.4%) と少なくない。月間の往診実人数は 3 人強となっている。往診時の対象患者は、通院できなくなった自院患者が最も多いが、通院患者の家族や過去に受診した患者、関係機関からの紹介なども少なくない。往診時の関係機関との連携については、訪問看護ステーションと介護支援専門員（ケアマネジャー）をあげる診療所が半数弱と多くなっている。

○訪問診療の訪問先についても、自宅が大半を占めるが、有料老人ホームも 13 件 (36.1%) あった。月間の訪問診療実人数は 20 人弱であり、うち武蔵野市民は 10 人強となっている。訪問診療時の関係機関との連携についても、訪問看護ステーション、介護支援専門員（ケアマネジャー）をあげる診療所が多くなっている。訪問の体制としては、往診・訪問時は医師が不在になるため、休診時間に訪問しているとする診療所が 37 件 (68.5%) と多くなっている。

【武蔵野市地域医療に関するアンケート調査／調査結果の要約】

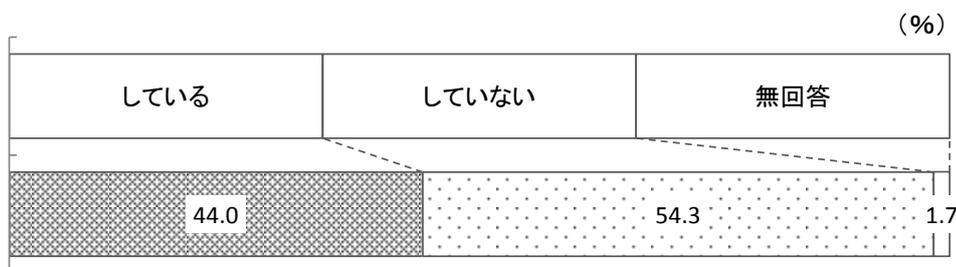
○在宅支援の依頼（患者の紹介）を受けたことがある診療所は 54 件中 34 件（63.0%）となっており、依頼元は患者本人・家族をはじめ、介護支援専門員（ケアマネジャー）や他の医療機関、をあげる診療所も比較的多くなっている。主治医や福祉・介護職と連携しているとの回答は 4 割前後と半数を切っている。現在連携している機関としては、介護支援専門員（ケアマネジャー）と訪問看護ステーションが上位にあげられている。

○在宅支援における課題としては、訪問診療や往診をする時間がないが 48 件（41.4%）で最も多く、ついで、夜間や休日の対応が困難、診察の内容が限られてしまうが 30%台でつづいている。

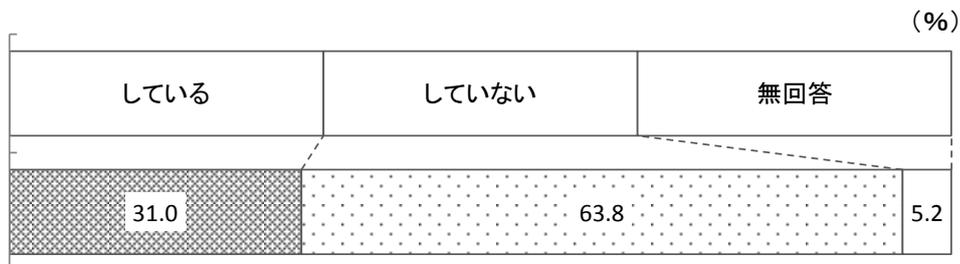
○看取り実施している診療所は、29 件（25.0%）である。このうち相談を受けたことがある診療所は 25 件で、平成 25 年度に看取りを行った診療所は 19 件で、平均看取り件数は 2.9 件となっている。

○患者の容体急変時の対応方法としては、自院で往診した上で、他院に相談・コンサルトするが 42 件（36.2%）で最も多くなっている。

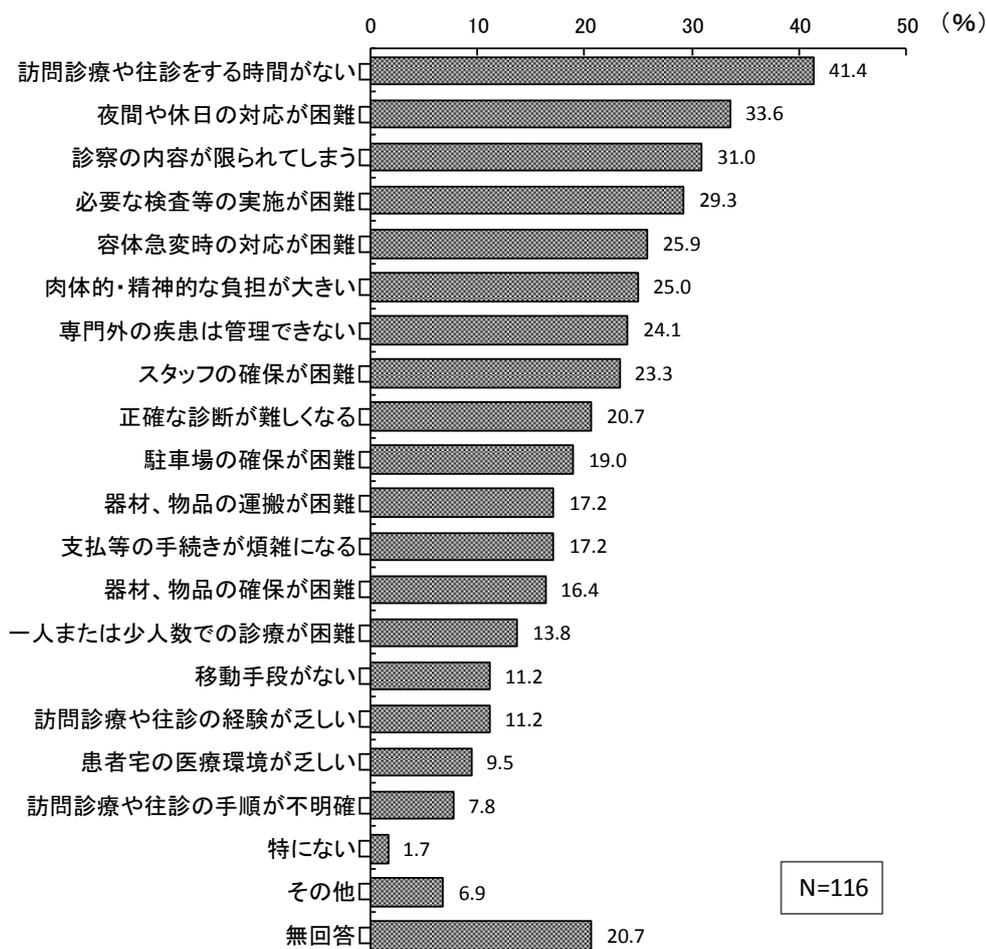
【往診の実施】



【訪問診療の実施】



【在宅支援における課題】



Ⅲ 歯科診療所

○回答歯科診療所数は96件であり、歯科訪問診療実施診療所は37件(38.5%)であった。在宅療養支援歯科診療所の届出がある診療所は11件(11.5%)、居宅療養管理指導を実施している歯科診療所は13件(13.5%)となっている。

○訪問診療の実施方針は、外来が主だが、従たる業務として実施しているが31件(83.8%)と多くなっている。訪問先は、自宅のほかに施設特別養護老人ホームや有料老人ホームも4割弱みられる。月間の訪問診療実人数は20人強であり、うち武蔵野市民は10人弱となっている。訪問歯科診療の内容は、入れ歯の製作や調整、口腔内や入れ歯の清掃方法の指導、歯周病の治療、むし歯の治療がほぼ8割以上を占めている。

○訪問診療の依頼(患者の紹介)を受けたことがある診療所は37件中34件(91.9%)となっており、依頼元は患者本人・家族について、他の医療機関、介護支援専門員(ケアマネジャー)が4割前後みられる。

○居宅療養管理指導の実施方針は、外来が主だが、従たる業務として実施しているが6件、主な業務として実施しているが4件となっている。訪問先は、自宅のほかに有料老人ホームが7件と多

【武蔵野市地域医療に関するアンケート調査／調査結果の要約】

くなっている。月間の訪問実人数は 45 人前後であり、うち武蔵野市民は 10 人弱となっている。指導の内容は、口腔内や入れ歯の清掃方法の指導と食べ方や飲み方の訓練や指導が 8 割前後と上位にあげられている。

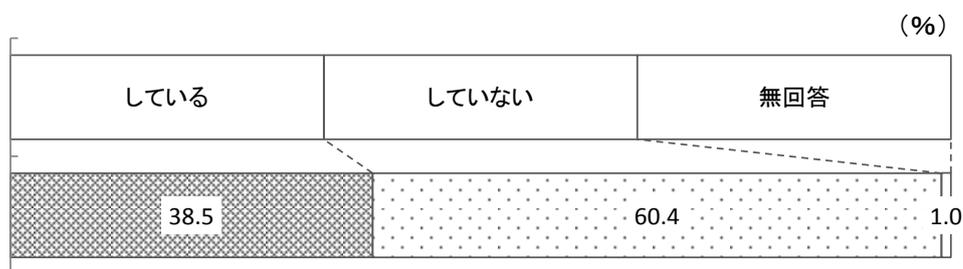
○在宅療養支援の依頼（患者の紹介）を受けたことがあるは 13 件中 9 件である。

○主治医と連携しているとの回答は 4 割強、福祉・介護職と連携しているとの回答は 2 割強である。

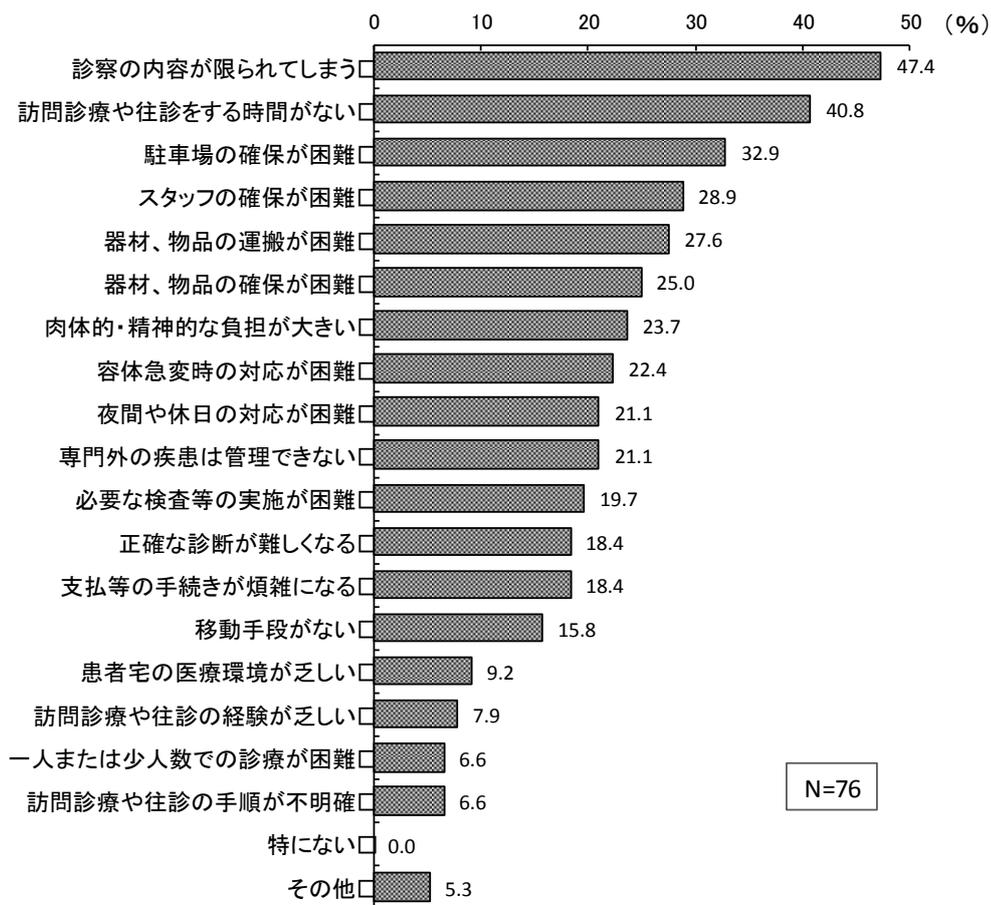
現在連携している機関としては、他の医療機関が 7 割、介護支援専門員（ケアマネジャー）が 3 割強で多くなっている。今後連携したい関係機関としても、他の医療機関が最も多く、ついで地域包括支援センターが多くなっている。訪問の体制としては、訪問時は歯科医師か不在になるため、休診時間に訪問しているが半数と最も多くなっている。

○在宅支援における課題としては、診察の内容が限られてしまう、訪問診療や往診をする時間がないが 40%台で上位にあげられている。

【歯科診療訪問の実施】



【在宅支援における課題】



IV 薬局

○回答薬局数は 46 件であり、居宅療養管理指導の届出、在宅患者訪問薬剤管理指導の届出は、ともに 31 件（67.4%）であった。

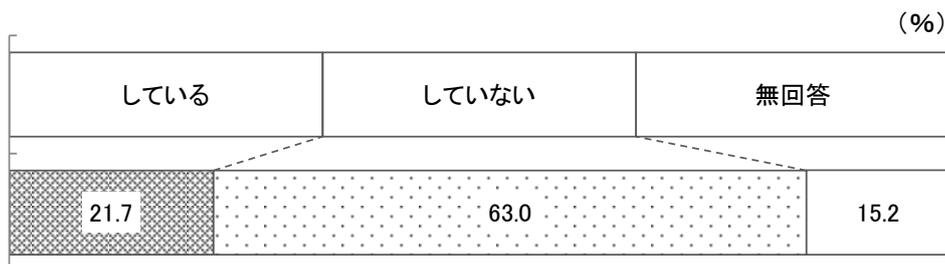
○居宅療養管理指導を実施している薬局は 10 件（21.7%）となっている。月間の訪問実人数は、7～8 人で、そのうち武蔵野市民は 4～5 人程度である。訪問先は、自宅が多い。依頼（患者の紹介）を受けたことがある薬局は 10 件中 9 件であり、依頼元は他の医療機関と介護支援専門員（ケアマネジャー）が多くなっている。

○在宅患者訪問薬剤管理指導を実施している薬局は、8 件（17.4%）となっている。月間の訪問実人数は、15 人前後で、そのうち武蔵野市民は 1～4 人程度である。訪問先は、自宅が多い。依頼（患者の紹介）を受けたことがある診療所は 9 件中 6 件であり、依頼元は他の医療機関と介護支援専門員（ケアマネジャー）が多くなっている。

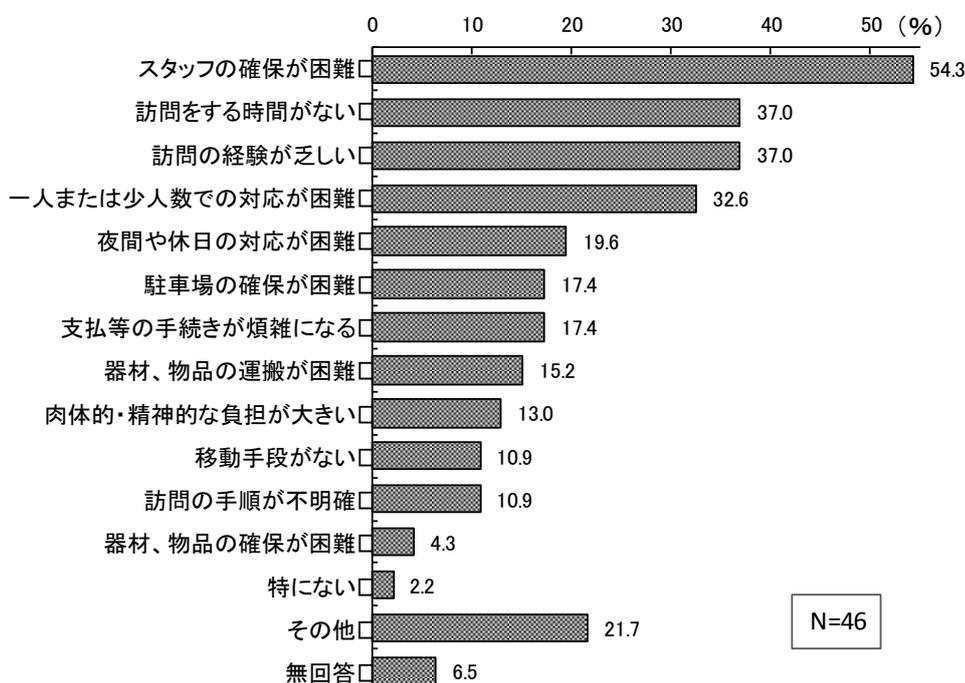
○主治医や福祉・介護職と連携しているとの回答はともに 3 割である。現在連携している機関としては、他の医療機関最と介護支援専門員（ケアマネジャー）が多く、連携している職種は、医師と介護支援専門員（ケアマネジャー）が多い。今後連携したい関係機関としても、他の医療機関が最も多くなっている。

○在宅支援における課題としては、スタッフの確保が困難が最も多く、ついで、訪問する時間がない、訪問の経験が乏しいがつついている。

【居宅療養管理指導/訪問の実施】



【在宅支援における課題】



V 訪問看護ステーション

○回答訪問看護ステーション数は 17 件であり、居宅療養管理指導を実施している訪問看護ステーションは 1 件のみであった。

○訪問看護の月間実績は、150 人前後（うち武蔵野市民は 40 人程度）であり、このうち介護保険対応が 120 人前後（うち武蔵野市民は 30 人程度）、医療保険対応が 40 人前後（うち武蔵野市民は 10 人程度）となっている。訪問対象者の主な疾患は、高齢による衰弱が最も多く、以下、認知症、神経難病、悪性新生物、脳血管障害が 80%台でつづいている。

○連携している関係機関は、基幹相談支援センター以外は、ほぼ 8 割以上と幅広い連携が図られている。

○訪問看護における課題としては、スタッフの確保が困難が最も多く、ついで、肉体的・精神的な負担が大きい、駐車場の確保が困難、訪問先では一人で判断することが多く、責任や負担を感じる

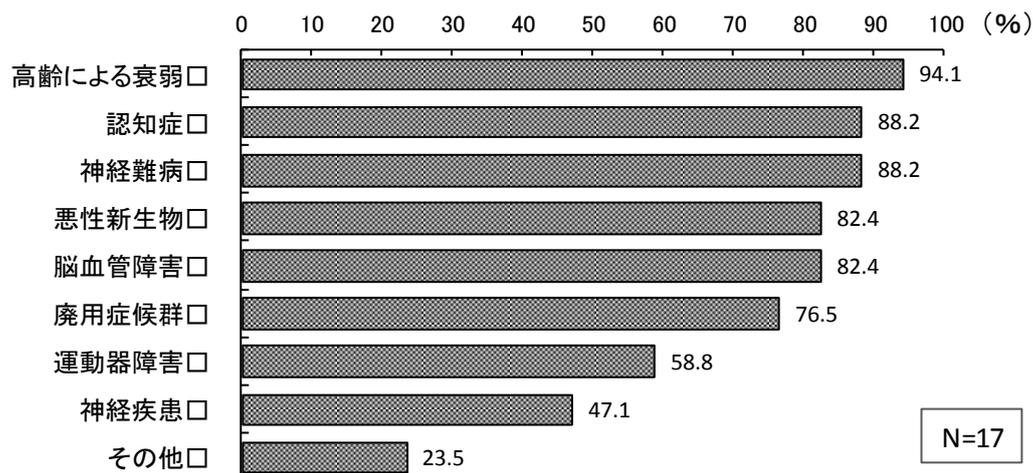
がつづいている。

○対応困難な対象者としては、未熟児が最も多く、ついで、重症心身障害者が多くなっている。

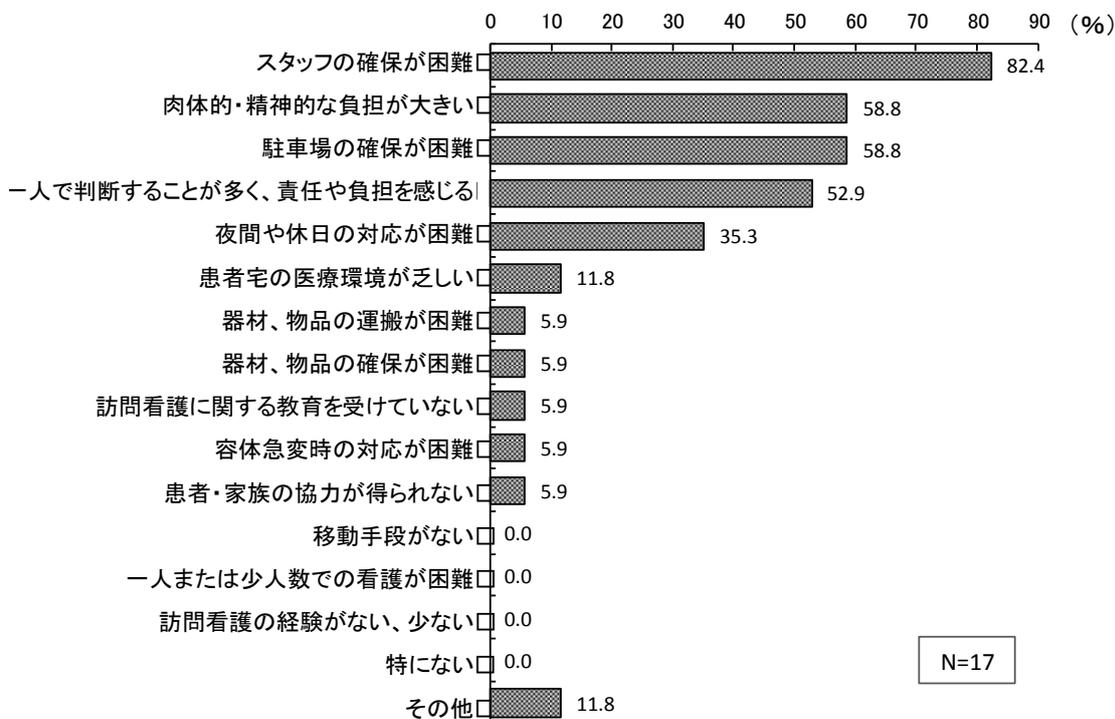
○回答訪問看護ステーションすべてが、病院を退院してくる患者の相談を受けたことがあるとしている。相談元としては、入院先の医療ソーシャルワーカーが100%で最も多くなっている。

○在宅での看取り相談を受けたことがないとする訪問看護ステーションは1件のみである。ターミナルケアに対応していない訪問看護ステーションも2件と少ない。

【訪問対象者の主な疾患】



【在宅支援における課題】



調査結果の詳細

I 医療機関（病院）

1 基本情報

(1) 武蔵野市医師会の加入状況

(上段:n/下段:%)

合計	はい	いいえ
9	9	0
100.0	100.0	0.0

(2) 標榜する診療科

(上段:n/下段:%)

合計	内科	外科	整形外科	泌尿器科	リハビリテーション科	脳神経外科
9	8	6	6	5	5	4
100.0	88.9	66.7	66.7	55.6	55.6	44.4

合計	放射線科	小児科	消化器科	循環器科	皮膚科	産婦人科
9	4	3	3	3	3	2
100.0	44.4	33.3	33.3	33.3	33.3	22.2

合計	呼吸器科	精神科	神経内科	形成外科	耳鼻咽喉科	眼科
9	1	1	1	1	1	1
100.0	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1

合計	心療内科	神経科	婦人科	産科	アレルギー科	その他
9	0	0	0	0	0	5
100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	55.6

(3) 病床数

区分		有効回答数	届出(平均)	実稼働(平均)
一般病床		9	114.7床	114.7床
療養病床	医療療養型	8	13.8床	13.8床
	介護療養型	8	4.5床	4.5床

(4) 高齢者・障害者への対応（施設の車いす対応の状況）

(上段:n/下段:%)

合計	はい	いいえ
9	9	0
100.0	100.0	0.0

(5) 職員の状況（平均人数）

職種	有効回答数	人数	職種	有効回答数	人数
医師	9	36.1人	歯科医師	8	0.3人
薬剤師	8	6.8人	看護師	9	108.4人
准看護師	8	6.6人	看護助手	8	17.5人
歯科衛生士	7	0.4人	臨床心理士	7	0.4人
理学療法士	7	9.7人	作業療法士	7	5.3人
言語聴覚士	7	1.5人	管理栄養士・栄養士	8	2.6人
社会福祉士	6	1.5人	精神保健福祉士	6	0.0人
介護福祉士	6	1.2人	介護支援専門員	6	0.0人
事務職	9	28.9人	その他	6	32.7人

2 在宅支援の現状

(1) 往診の実施状況

(上段:n/下段:%)

合計	している	していない
9	4	5
100.0	44.4	55.6

(2) 訪問診療の実施状況

(上段:n/下段:%)

合計	している	していない
9	4	5
100.0	44.4	55.6

(3) 在宅療養後方支援病院の届出状況

(上段:n/下段:%)

合計	している	していない
9	1	8
100.0	11.1	88.9

(4) 居宅療養管理指導の実施状況

(上段:n/下段:%)

合計	している	していない
9	3	6
100.0	33.3	66.7

3 往診の現状

(1) 往診の依頼の有無

(上段:n/下段:%)

合計	ある	ない
4	4	0
100.0	100.0	0.0

(2) 往診の依頼元

(上段:n/下段:%)

合計	他の医療機関(病院)	他の医療機関(診療所)	患者本人・家族	訪問看護ステーション	在宅介護支援センター	介護支援専門員(ケアマネジャー)
4	0	1	4	1	0	1
100.0	0.0	25.0	100.0	25.0	0.0	25.0

合計	基幹相談支援センター	地域包括支援センター	保健所	市役所	市民団体	その他
4	0	0	0	0	0	0
100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(3) 往診の訪問先

(上段:n/下段:%)

合計	自宅	特別養護老人ホーム	グループホーム	有料老人ホーム	高齢者専用賃貸住宅	その他
4	4	1	2	1	0	0
100.0	100.0	25.0	50.0	25.0	0.0	0.0

(4) 往診の実績（平成26年3～5月）

	3月		4月		5月	
	有効回答数	平均	有効回答数	平均	有効回答数	平均
実人数(人)	4	2.5人	4	2.5人	4	2.0人
うち武蔵野市民(人)	4	2.5人	3	3.3人	3	2.3人
延べ件数(回)	4	5.5回	3	6.0回	3	4.3回
うち武蔵野市民(回)	4	5.5回	3	6.0回	3	4.3回

(5) 自宅を訪問する場合の地区・範囲

【市内】

(上段:n/下段:%)

合計	吉祥寺東町	吉祥寺北町	吉祥寺本町	吉祥寺南町	御殿山	中町	西久保
4	1	2	2	2	2	2	1
100.0	25.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	25.0

合計	緑町	八幡町	関前	境	桜堤	境南町
4	1	1	1	1	1	1
100.0	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0

合計	特に決めていない	その他
4	2	0
100.0	50.0	0.0

【市外】

(上段:n/下段:%)

合計	三鷹市	西東京市	小金井市	練馬区	杉並区	世田谷区	調布市
4	1	1	0	1	0	0	0
100.0	25.0	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0

合計	市外は不可	特に決めていない	その他	無回答
4	0	2	0	1
100.0	0.0	50.0	0.0	25.0

(6) 医師以外の同行スタッフ

(上段:n/下段:%)

合計	医師のみで同行なし	看護師が同行	ドライバー	リハスタッフ(PT・OT・ST)	事務	その他
4	2	2	0	0	0	0
100.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(7) 往診時の対象患者

(上段:n/下段:%)

合計	通院できなくなった自院患者	通院患者の家族	過去に受診した患者	専門領域の疾患患者	他の医療機関からの紹介・依頼
4	3	0	1	0	1
100.0	75.0	0.0	25.0	0.0	25.0

合計	関係機関からの紹介	通院できなくなった紹介患者	その他
4	1	0	1
100.0	25.0	0.0	25.0

(8) 往診時の関係機関との連携状況

(上段:n/下段:%)

	合計	連携している	あまり連携していない	連携していない	無回答
他の病院医師との連携	4	1	0	2	1
	100.0	25.0	0.0	50.0	25.0
他の診療科の医師との連携	4	2	0	1	1
	100.0	50.0	0.0	25.0	25.0
訪問看護ステーションとの連携	4	4	0	0	0
	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0
介護支援専門員(ケアマネジャー)との連携	4	4	0	0	0
	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0
ヘルパーとの連携	4	2	0	2	0
	100.0	50.0	0.0	50.0	0.0
福祉施設との連携	4	2	1	1	0
	100.0	50.0	25.0	25.0	0.0

4 訪問診療の現状

(1) 訪問診療の訪問先

(上段:n/下段:%)

合計	自宅	特別養護老人ホーム	介護老人保健施設	有料老人ホーム	その他
4	4	0	0	2	3
100.0	100.0	0.0	0.0	50.0	75.0

(2) 1回あたりの訪問患者数

【自宅の場合】

(上段:n/下段:%)

合計	1人	2人	その他
4	3	0	1
100.0	75.0	0.0	25.0

【施設の場合】

(上段:n/下段:%)

合計	1人	2~5人	6~9人	10~15人	16人以上
4	0	1	1	1	1
100.0	0.0	25.0	25.0	25.0	25.0

(3) 訪問診療の実績（平成26年3~5月）

	3月		4月		5月	
	有効回答数	平均	有効回答数	平均	有効回答数	平均
実人数(人)	4	46.9人	4	47.5人	4	46.8人
うち武蔵野市民(人)	4	9.8人	4	11.5人	4	11.0人
延べ件数(回)	4	89.5回	4	92.3回	4	90.5回
うち武蔵野市民(回)	4	19.0回	4	22.0回	4	20.8回

(4) 自宅を訪問する場合の地区・範囲

【市内】

(上段:n/下段:%)

合計	吉祥寺東町	吉祥寺北町	吉祥寺本町	吉祥寺南町	御殿山中町	西久保
4	0	1	1	1	1	1
100.0	0.0	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0

合計	緑町	八幡町	関前	境	桜堤	境南町
4	1	1	1	1	1	1
100.0	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0

合計	特に決めていない	その他
4	3	0
100.0	75.0	0.0

【市外】

(上段:n/下段:%)

合計	三鷹市	西東京市	小金井市	練馬区	杉並区	世田谷区	調布市
4	1	1	0	1	0	0	0
100.0	25.0	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0

合計	市外は不可	特に決めていない	その他
4	0	3	0
100.0	0.0	75.0	0.0

(5) 医師以外の同行スタッフ

(上段:n/下段:%)

合計	医師1名のみで同行者なし	医師もう1名が同行	看護師1名が同行	理学療法士1名が同行	作業療法士1名が同行	その他
4	2	0	2	0	0	0
100.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0

(6) 訪問診療時時の関係機関との連携状況

(上段:n/下段:%)

	合計	連携している	あまり連携していない	連携していない
他の病院医師との連携	4	2	1	1
	100.0	50.0	25.0	25.0
他の診療科の医師との連携	4	3	0	1
	100.0	75.0	0.0	25.0
訪問看護ステーションとの連携	4	4	0	0
	100.0	100.0	0.0	0.0
介護支援専門員(ケアマネジャー)との連携	4	4	0	0
	100.0	100.0	0.0	0.0
ヘルパーとの連携	4	3	0	1
	100.0	75.0	0.0	25.0
福祉施設との連携	4	1	1	2
	100.0	25.0	25.0	50.0

(7) 訪問（訪問診療、居宅療養管理指導）の体制

(上段:n/下段:%)

合計	訪問時は医師が不在になるため、定期的に休診する	訪問時は医師が不在になるため、不定期に休診する	訪問時は医師が不在になるため、休診時間に訪問している	訪問時は医師が不在になるため、休診日に訪問している	複数の医師が、他業務の空いた時間に随時訪問している	複数の医師が、休診時間に訪問している	訪問診療を専任とする医師がいる	その他
4	0	0	0	0	1	0	3	0
100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	75.0	0.0

5 在宅支援の現状

(1) 在宅支援の依頼（患者の紹介）の有無

(上段:n/下段:%)

合計	受けたことがある	受けたことがない
5	4	1
100.0	80.0	20.0

(2) 支援の依頼元

(上段:n/下段:%)

合計	他の医療機関(病院・診療所)	在宅介護支援センター	地域包括支援センター	介護支援専門員(ケアマネジャー)	基幹相談支援センター	訪問看護ステーション	患者本人・家族	その他
4	3	2	3	3	0	3	4	0
100.0	75.0	50.0	75.0	75.0	0.0	75.0	100.0	0.0

(3) 主治医、福祉・介護職との連携状況

(上段:n/下段:%)

	合計	連携している	あまり連携していない	連携していない
主治医との連携	4	4	0	0
	100.0	100.0	0.0	0.0
福祉・介護職との連携	4	4	0	0
	100.0	100.0	0.0	0.0

(4) 連携している機関

(上段:n/下段:%)

合計	他の医療機関(病院・診療所)	在宅介護支援センター	地域包括支援センター	介護支援専門員(ケアマネジャー)	基幹相談支援センター	訪問看護ステーション
4	4	2	2	3	0	3
100.0	100.0	50.0	50.0	75.0	0.0	75.0

合計	保健所	市役所	その他	連携していない
4	0	1	0	0
100.0	0.0	25.0	0.0	0.0

(5) 連携している機関との連絡方法

(上段:n/下段:%)

合計	電話	FAX	電子メール	その他
4	4	4	0	0
100.0	100.0	100.0	0.0	0.0

(6) 今後連携したい機関

(上段:n/下段:%)

合計	他の医療機関(病院・診療所)	在宅介護支援センター	地域包括支援センター	介護支援専門員(ケアマネジャー)	基幹相談支援センター	訪問看護ステーション
4	1	2	2	2	1	1
100.0	25.0	50.0	50.0	50.0	25.0	25.0

合計	保健所	市役所	その他	連携していない
4	2	2	0	0
100.0	50.0	50.0	0.0	0.0

(7) 在宅支援における課題

								(上段:n/下段:%)	
合計	スタッフの確保が困難	夜間や休日の対応が困難	容体急変時の対応が困難	訪問診療や往診をする時間がない	一人または少人数での診療が困難	専門外の疾患は管理できない	器材、物品の確保が困難		
9	4	4	3	2	2	2	1		
100.0	44.4	44.4	33.3	22.2	22.2	22.2	11.1		
合計	器材、物品の運搬が困難	患者宅の医療環境が乏しい	診察の内容が限られてしまう	必要な検査等の実施が困難	正確な診断が難しくなる	支払等の手続きが煩雑になる	訪問診療や往診の手順が不明確		
9	1	1	1	1	1	1	1		
100.0	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1		
合計	肉体的・精神的な負担が大きい	移動手段がない	駐車場の確保が困難	訪問診療や往診の経験が乏しい	特になし	その他	無回答		
9	1	0	0	0	0	1	1		
100.0	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	11.1		

6 在宅での看取り

(1) 看取りについての相談の有無

				(上段:n/下段:%)	
合計	ある	ない	無回答		
9	5	3	1		
100.0	55.6	33.3	11.1		

(2) 相談先

							(上段:n/下段:%)	
合計	他の医療機関(病院)	他の医療機関(診療所)	患者本人・家族	訪問看護ステーション	在宅介護支援センター	介護支援専門員(ケアマネジャー)		
5	1	0	5	1	1	1		
100.0	20.0	0.0	100.0	20.0	20.0	20.0		
合計	基幹相談支援センター	地域包括支援センター	保健所	市役所	その他			
5	0	1	0	0	0			
100.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0			

(3) 看取りの実績（平成 25 年度）

(上段:n/下段:%)

合計	なし	あり	無回答
9	3	3	3
100.0	33.3	33.3	33.3

「看取りあり」との回答病院の平成 25 年度の平均看取り件数は 4.3 件、このうち武蔵野市民は 2.0 件となっている。

7 入院・転院・退院の現状

(1) 入院についての相談の有無

(上段:n/下段:%)

合計	ある	ない
9	9	0
100.0	100.0	0.0

(2) 相談先

(上段:n/下段:%)

合計	他の医療機関(病院)	他の医療機関(診療所)	患者本人・家族	訪問看護ステーション	在宅介護支援センター	介護支援専門員(ケアマネジャー)
9	8	7	9	5	6	7
100.0	88.9	77.8	100.0	55.6	66.7	77.8

合計	基幹相談支援センター	地域包括支援センター	保健所	市役所	その他
9	0	5	1	1	0
100.0	0.0	55.6	11.1	11.1	0.0

(3) 入院相談窓口の有無

(上段:n/下段:%)

合計	ある	ない	無回答
9	8	0	1
100.0	88.9	0.0	11.1

(4) 転院にあたっての関係機関との連携の有無

(上段:n/下段:%)

合計	ある	ない
9	9	0
100.0	100.0	0.0

(5) 転院にあたっての連携関係機関

(上段:n/下段:%)

合計	他の医療機関(病院・診療所)	在宅介護支援センター	地域包括支援センター	介護支援専門員(ケアマネジャー)	基幹相談支援センター	訪問看護ステーション
9	9	3	3	5	0	2
100.0	100.0	33.3	33.3	55.6	0.0	22.2

合計	保健所	市役所	その他
9	0	3	1
100.0	0.0	33.3	11.1

(6) 退院にあたっての関係機関との連携の有無

(上段:n/下段:%)

合計	ある	ない
9	8	1
100.0	88.9	11.1

(7) 退院にあたっての連携関係機関

(上段:n/下段:%)

合計	他の医療機関(病院・診療所)	在宅介護支援センター	地域包括支援センター	介護支援専門員(ケアマネジャー)	基幹相談支援センター	訪問看護ステーション
8	7	7	6	8	0	6
100.0	87.5	87.5	75.0	100.0	0.0	75.0

合計	保健所	市役所	その他
8	2	5	2
100.0	25.0	62.5	25.0

(8) 転院・退院にあたってのコーディネーター

(上段:n/下段:%)

合計	主治医	看護師(病棟・外来・退院調整看護師・その他)	医療ソーシャルワーカー	その他
9	4	6	7	2
100.0	44.4	66.7	77.8	22.2

II 医療機関（診療所）

1 基本情報

(1) 武蔵野市医師会の加入状況

(上段:n/下段:%)			
合計	はい	いいえ	無回答
116	97	12	7
100.0	83.6	10.3	6.0

(2) 標榜する診療科

(上段:n/下段:%)						
合計	内科	小児科	消化器科	皮膚科	心療内科	精神科
116	58	21	18	18	14	14
100.0	50.0	18.1	15.5	15.5	12.1	12.1

合計	外科	整形外科	眼科	循環器科	アレルギー科	呼吸器科
116	13	12	12	11	10	9
100.0	11.2	10.3	10.3	9.5	8.6	7.8

合計	リハビリテーション科	神経内科	耳鼻咽喉科	産婦人科	形成外科	婦人科
116	8	7	7	4	3	3
100.0	6.9	6.0	6.0	3.4	2.6	2.6

合計	泌尿器科	放射線科	脳神経外科	神経科	産科	その他
116	3	3	2	1	1	12
100.0	2.6	2.6	1.7	0.9	0.9	10.3

(3) 高齢者・障害者への対応（施設の車いす対応の状況）

合計	はい	いいえ	無回答
116	78	37	1
100.0	67.2	31.9	0.9

(4) 職員の状況（平均人数）

職種	有効回答数	人数	職種	有効回答数	人数
医師	112	1.3人	歯科医師	54	0.0人
薬剤師	59	0.1人	看護師	85	1.6人
准看護師	69	0.6人	看護助手	59	0.5人
歯科衛生士	56	0.0人	臨床心理士	55	0.3人
理学療法士	55	0.3人	作業療法士	54	0.1人
言語聴覚士	55	0.0人	管理栄養士・栄養士	53	0.1人
社会福祉士	55	0.0人	精神保健福祉士	55	0.0人
介護福祉士	55	0.1人	介護支援専門員	52	0.1人
事務職	108	3.3人	その他	57	1.3人

2 在宅支援の現状

(1) 往診の実施状況

(上段:n/下段:%)

合計	している	していない	無回答
116	51	63	2
100.0	44.0	54.3	1.7

(2) 訪問診療（医療保険）の実施状況

(上段:n/下段:%)

合計	している	していない	無回答
116	36	74	6
100.0	31.0	63.8	5.2

(3) 在宅療養支援診療所の届出状況

(上段:n/下段:%)

合計	している (診療所・ 病院単独 型)	している (複数の 医療機関 が連携す る在宅支 援連携 型)	してい ない	無回答
116	12	10	87	7
100.0	10.3	8.6	75.0	6.0

(4) 居宅療養管理指導の実施状況

(上段:n/下段:%)

合計	している	してい ない	無回答
116	20	87	9
100.0	17.2	75.0	7.8

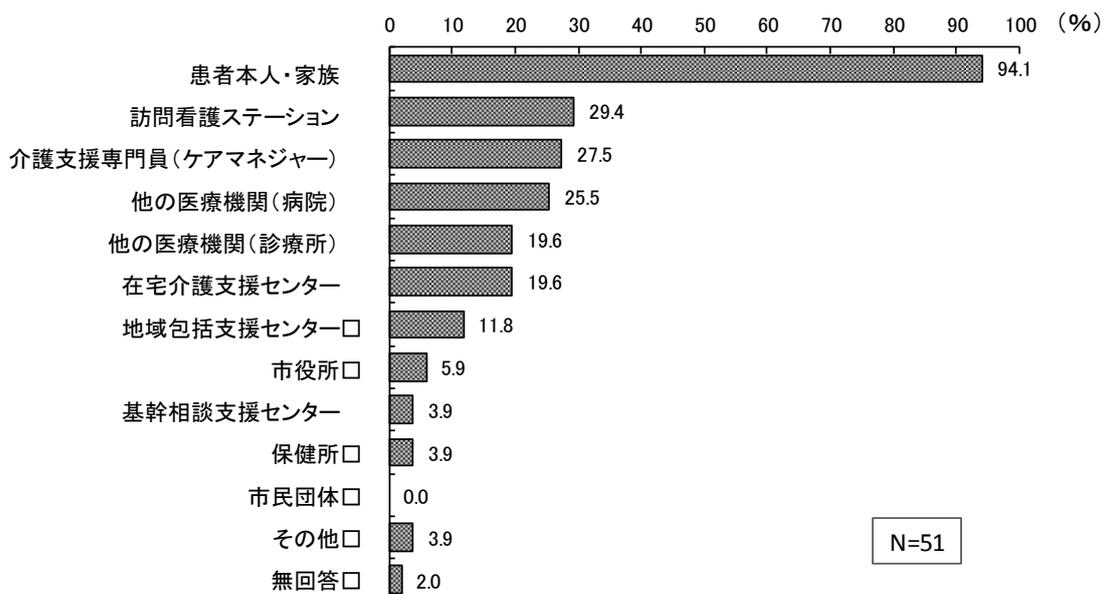
3 往診の現状

(1) 往診の依頼の有無

(上段:n/下段:%)

合計	ある	ない
116	51	65
100.0	44.0	56.0

(2) 往診の依頼元

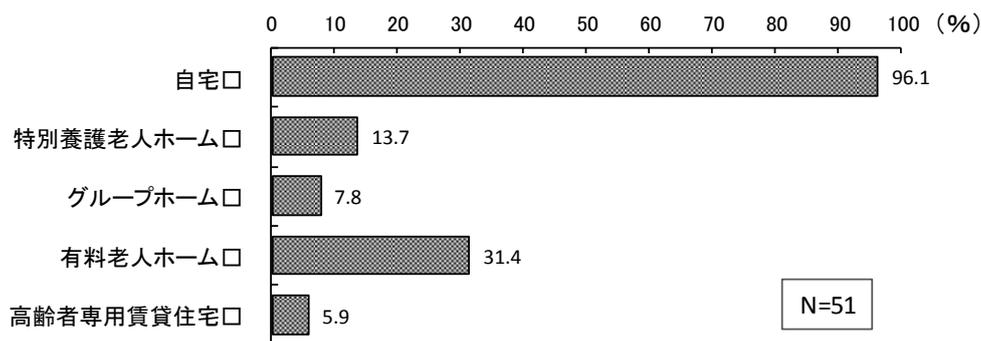


(上段:n/下段:%)

合計	患者本人・家族	訪問看護ステーション	介護支援専門員(ケアマネジャー)	他の医療機関(病院)	他の医療機関(診療所)	在宅介護支援センター	地域包括支援センター
51	48	15	14	13	10	10	6
100.0	94.1	29.4	27.5	25.5	19.6	19.6	11.8

合計	市役所	基幹相談支援センター	保健所	市民団体	その他	無回答
51	3	2	2	0	2	1
100.0	5.9	3.9	3.9	0.0	3.9	2.0

(3) 往診先



(上段:n/下段:%)

自宅	有料老人ホーム	特別養護老人ホーム	グループホーム	高齢者専用賃貸住宅	その他
49	16	7	4	3	0
96.1	31.4	13.7	7.8	5.9	0.0

(4) 往診の実績 (平成 26 年 3~5 月)

	3月		4月		5月	
	有効回答数	平均	有効回答数	平均	有効回答数	平均
実人数(人)	45	3.3人	44	3.4人	45	3.0人
うち武蔵野市民(人)	32	3.1人	32	2.4人	33	2.6人
延べ件数(回)	33	6.2回	33	5.1回	34	6.0回
うち武蔵野市民(回)	29	4.7回	30	3.7回	30	4.4回

(5) 自宅を訪問する場合の地区・範囲

【市内】

(上段:n/下段:%)

合計	吉祥寺東町	吉祥寺北町	吉祥寺本町	吉祥寺南町	御殿山	中町	西久保
49	11	12	11	8	7	6	8
100.0	22.4	24.5	22.4	16.3	14.3	12.2	16.3

合計	緑町	八幡町	関前	境	桜堤	境南町
49	6	6	8	4	4	4
100.0	12.2	12.2	16.3	8.2	8.2	8.2

合計	特に決めていない	その他	無回答
49	21	2	1
100.0	42.9	4.1	2.0

【市外】

(上段:n/下段:%)

合計	三鷹市	西東京市	小金井市	練馬区	杉並区	世田谷区	調布市
49	13	7	6	12	9	1	2
100.0	26.5	14.3	12.2	24.5	18.4	2.0	4.1

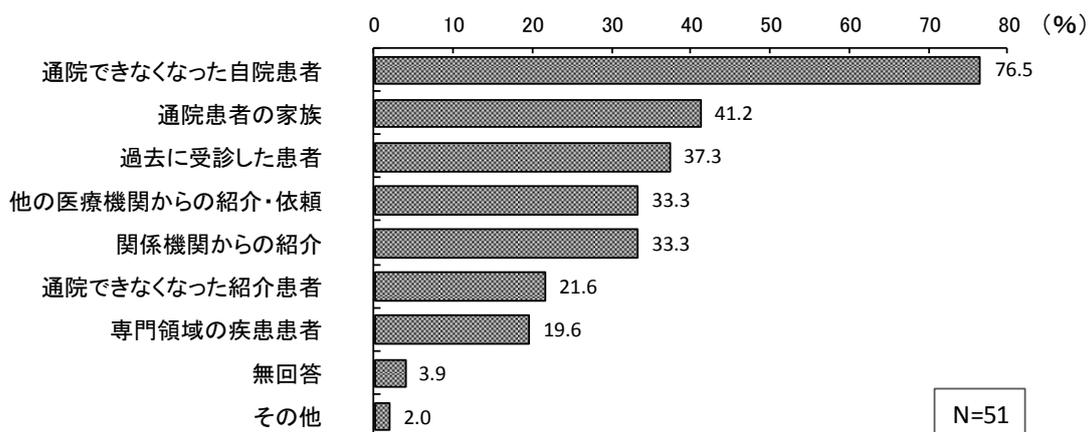
合計	市外は不可	特に決めていない	その他	無回答
49	3	12	8	10
100.0	6.1	24.5	16.3	20.4

(6) 医師以外の同行スタッフ

(上段:n/下段:%)

合計	医師のみで同行なし	看護師が同行	ドライパー	リハスタッフ (PT・OT・ST)	事務	その他	無回答
51	40	10	1	0	1	3	1
100.0	78.4	19.6	2.0	0.0	2.0	5.9	2.0

(7) 往診時の対象患者



(上段:n/下段:%)

合計	通院できなくなった自院患者	通院患者の家族	過去に受診した患者	他の医療機関からの紹介・依頼	関係機関からの紹介
51	39	21	19	17	17
100.0	76.5	41.2	37.3	33.3	33.3

合計	通院できなくなった紹介患者	専門領域の疾患患者	その他	無回答
51	11	10	1	2
100.0	21.6	19.6	2.0	3.9

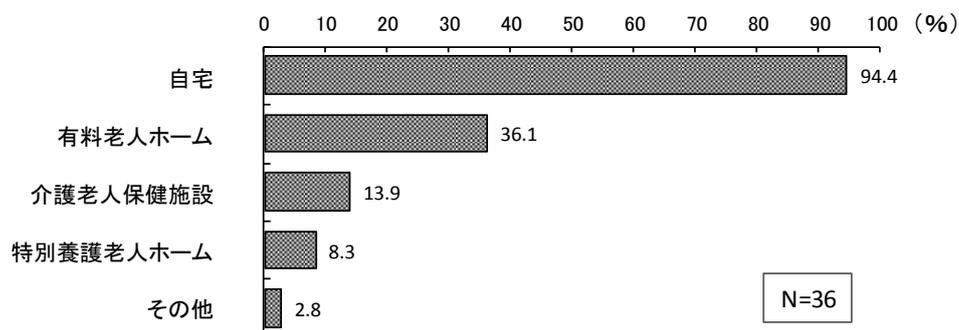
(8) 往診時の関係機関との連携状況

(上段:n/下段:%)

	合計	連携して いる	あまり連 携してい ない	連携して いない	無回答
他の病院医師との連携	51	20	15	15	1
	100.0	39.2	29.4	29.4	2.0
他の診療科の医師との連携	51	16	18	15	2
	100.0	31.4	35.3	29.4	3.9
訪問看護ステーションとの連携	51	24	12	13	2
	100.0	47.1	23.5	25.5	3.9
介護支援専門員(ケアマネジャー)との連携	51	24	15	10	2
	100.0	47.1	29.4	19.6	3.9
ヘルパーとの連携	51	16	19	14	2
	100.0	31.4	37.3	27.5	3.9
福祉施設との連携	51	8	21	20	2
	100.0	15.7	41.2	39.2	3.9

4 訪問診療の現状

(1) 訪問診療の訪問先



(上段:n/下段:%)

合計	自宅	有料老人ホーム	介護老人保健施設	特別養護老人ホーム	その他
36	34	13	5	3	1
100.0	94.4	36.1	13.9	8.3	2.8

(2) 1回あたりの訪問患者数

【自宅の場合】

(上段:n/下段:%)

合計	1人	2人	その他
34	30	2	4
100.0	88.2	5.9	11.8

【施設の場合】

(上段:n/下段:%)

合計	1人	2~5人	6~9人	10~15人	16人以上
14	3	5	1	4	2
100.0	21.4	35.7	7.1	28.6	14.3

(3) 訪問診療の実績（平成26年3~5月）

	3月		4月		5月	
	有効回答数	平均	有効回答数	平均	有効回答数	平均
実人数(人)	34	19.2人	34	18.9人	34	17.5人
うち武蔵野市民(人)	31	12.0人	31	11.5人	31	11.6人
延べ件数(回)	31	38.8回	31	40.0回	31	38.3回
うち武蔵野市民(回)	30	21.6回	30	20.8回	30	21.8回

(4) 自宅を訪問する場合の地区・範囲

【市内】

(上段:n/下段:%)

合計	吉祥寺東町	吉祥寺北町	吉祥寺本町	吉祥寺南町	御殿山	中町	西久保
34	5	5	7	6	5	6	8
100.0	14.7	14.7	20.6	17.6	14.7	17.6	23.5

合計	緑町	八幡町	関前	境	桜堤	境南町
34	5	4	6	6	5	3
100.0	14.7	11.8	17.6	17.6	14.7	8.8

合計	特に決めていない	その他	無回答
34	14	2	1
100.0	41.2	5.9	2.9

【市外】

(上段:n/下段:%)

合計	三鷹市	西東京市	小金井市	練馬区	杉並区	世田谷区	調布市
36	12	7	6	9	6	1	3
100.0	33.3	19.4	16.7	25.0	16.7	2.8	8.3

合計	市外は不可	特に決めていない	その他	無回答
36	2	12	4	7
100.0	5.6	33.3	11.1	19.4

(5) 医師以外の同行スタッフ

(上段:n/下段:%)

合計	医師1名のみで同行者なし	医師もう1名が同行	看護師1名が同行	理学療法士1名が同行	作業療法士1名が同行	その他	無回答
36	29	0	6	0	0	3	2
100.0	80.6	0.0	16.7	0.0	0.0	8.3	5.6

(6) 訪問診療時時の関係機関との連携状況

(上段:n/下段:%)

	合計	連携している	あまり連携していない	連携していない
他の病院医師との連携	36 100.0	20 55.6	8 22.2	8 22.2
他の診療科の医師との連携	36 100.0	16 44.4	10 27.8	10 27.8
訪問看護ステーションとの連携	36 100.0	28 77.8	5 13.9	3 8.3
介護支援専門員(ケアマネジャー)との連携	36 100.0	23 63.9	7 19.4	6 16.7
ヘルパーとの連携	36 100.0	15 41.7	14 38.9	7 19.4
福祉施設との連携	36 100.0	9 25.0	15 41.7	12 33.3

(7) 訪問（訪問診療、居宅療養管理指導）の体制

(上段:n/下段:%)

合計	往診・訪問時は医師が不在になるため、定期的に休診する	往診・訪問時は医師が不在になるため、不定期に休診する	往診・訪問時は医師が不在になるため、休診時間に訪問している	往診・訪問時は医師が不在になるため、休診日に訪問している	複数の医師が、他業務の空いた時間に随時往診・訪問している	複数の医師が、休診時間に往診・訪問している	往診・訪問診療を専任とする医師がいる	その他	無回答
54 100.0	5 9.3	1 1.9	37 68.5	8 14.8	2 3.7	0 0.0	1 1.9	3 5.6	5 9.3

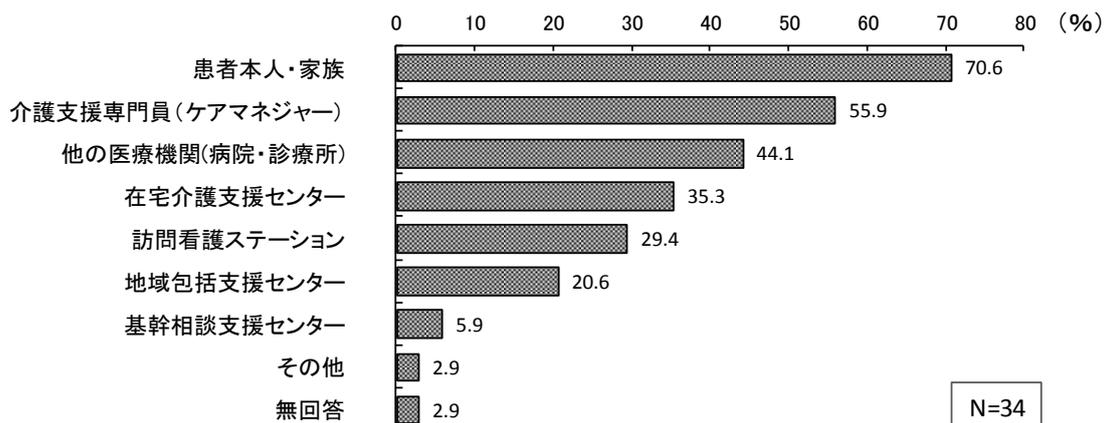
5 在宅支援の現状

(1) 在宅支援の依頼（患者の紹介）の有無

(上段:n/下段:%)

合計	受けたことがある	受けたことがない	無回答
54	34	15	5
100.0	63.0	27.8	9.3

(2) 支援の依頼元



(上段:n/下段:%)

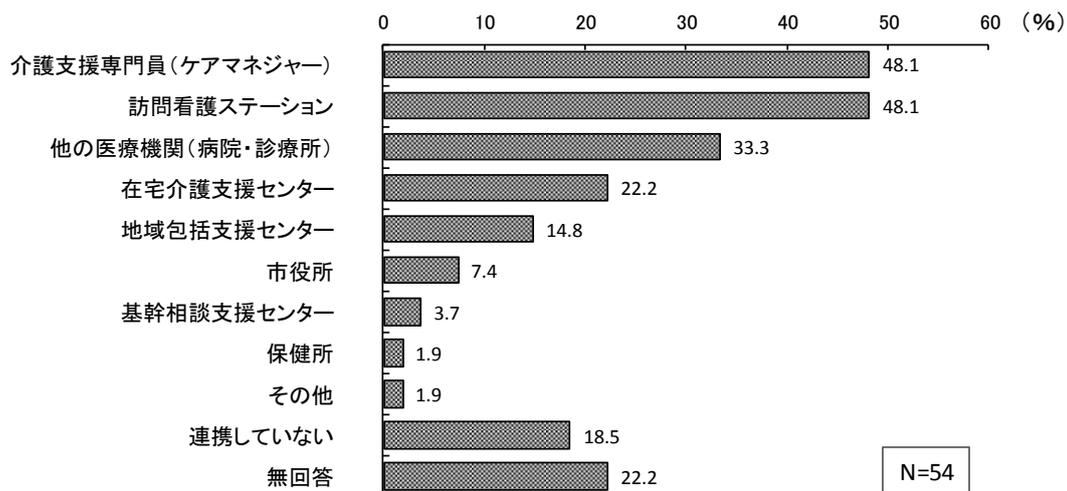
合計	患者本人・家族	介護支援専門員(ケアマネジャー)	他の医療機関(病院・診療所)	在宅介護支援センター	訪問看護ステーション	地域包括支援センター	基幹相談支援センター	その他	無回答
34	24	19	15	12	10	7	2	1	1
100.0	70.6	55.9	44.1	35.3	29.4	20.6	5.9	2.9	2.9

(3) 主治医、福祉・介護職との連携状況

(上段:n/下段:%)

	合計	連携している	あまり連携していない	連携していない	無回答
主治医との連携	54	19	11	19	5
	100.0	35.2	20.4	35.2	9.3
福祉・介護職との連携	54	24	13	12	5
	100.0	44.4	24.1	22.2	9.3

(4) 連携している機関



(上段:n/下段:%)

合計	介護支援専門員(ケアマネジャー)	訪問看護ステーション	他の医療機関(病院・診療所)	在宅介護支援センター	地域包括支援センター	市役所
54	26	26	18	12	8	4
100.0	48.1	48.1	33.3	22.2	14.8	7.4

合計	基幹相談支援センター	保健所	その他	連携していない	無回答
54	2	1	1	10	12
100.0	3.7	1.9	1.9	18.5	22.2

(5) 連携している機関との連絡方法

(上段:n/下段:%)

合計	電話	FAX	電子メール	その他	無回答
54	42	31	7	2	11
100.0	77.8	57.4	13.0	3.7	20.4

(6) 今後連携したい機関

(上段:n/下段:%)

合計	他の医療機関(病院・診療所)	在宅介護支援センター	地域包括支援センター	介護支援専門員(ケアマネジャー)	基幹相談支援センター	訪問看護ステーション
54	15	6	5	5	3	8
100.0	27.8	11.1	9.3	9.3	5.6	14.8

合計	保健所	市役所	その他	連携していない	無回答
54	4	4	1	3	30
100.0	7.4	7.4	1.9	5.6	55.6

(7) 在宅支援における課題

(上段:n/下段:%)

合計	訪問診療や往診をする時間がない	夜間や休日の対応が困難	診察の内容が限られてしまう	必要な検査等の実施が困難	容体急変時の対応が困難	肉体的・精神的な負担が大きい	専門外の疾患は管理できない
116	48	39	36	34	30	29	28
100.0	41.4	33.6	31.0	29.3	25.9	25.0	24.1

合計	スタッフの確保が困難	正確な診断が難しくなる	駐車場の確保が困難	器材、物品の運搬が困難	支払等の手続きが煩雑になる	器材、物品の確保が困難	一人または少人数での診療が困難
116	27	24	22	20	20	19	16
100.0	23.3	20.7	19.0	17.2	17.2	16.4	13.8

合計	移動手段がない	訪問診療や往診の経験が乏しい	患者宅の医療環境が乏しい	訪問診療や往診の手順が不明確	特にない	その他	無回答
116	13	13	11	9	2	8	24
100.0	11.2	11.2	9.5	7.8	1.7	6.9	20.7

6 在宅での看取り

(1) 看取りの実施状況

(上段:n/下段:%)

合計	している	していない	無回答
116	29	67	20
100.0	25.0	57.8	17.2

(2) 看取りについての相談の有無

(上段:n/下段:%)

合計	ある	ない
29	25	4
100.0	86.2	13.8

(3) 相談先

(上段:n/下段:%)

合計	他の医療機関(病院)	他の医療機関(診療所)	患者本人・家族	訪問看護ステーション	在宅介護支援センター	介護支援専門員(ケアマネジャー)
25	8	6	20	7	2	8
100.0	32.0	24.0	80.0	28.0	8.0	32.0

合計	基幹相談支援センター	地域包括支援センター	保健所	市役所	その他	無回答
25	1	2	0	0	1	1
100.0	4.0	8.0	0.0	0.0	4.0	4.0

(4) 看取りの実績（平成 25 年度）

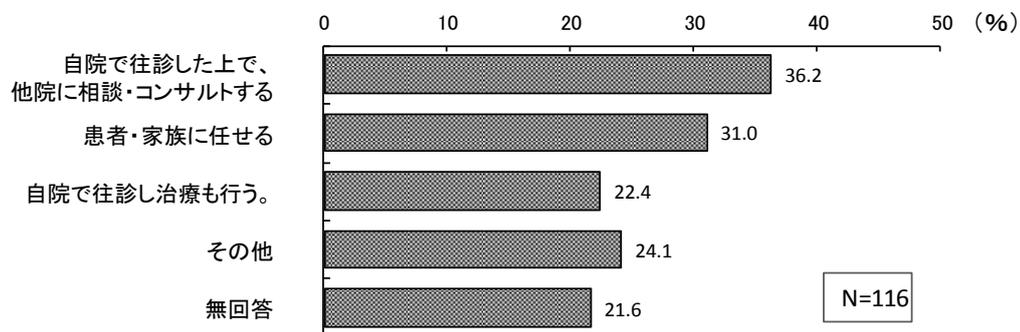
(上段:n/下段:%)

合計	なし	あり
69	50	19
100.0	72.5	27.5

「看取りあり」との回答診療所の平成 25 年度の平均看取り件数は 2.9 件、このうち武蔵野市民は 2.1 件となっている。

7 患者の容体急変時の対応

(1) 対応方法



(上段:n/下段:%)

合計	自院で往診した上で、他院に相談・コンサルトする	患者・家族に任せる	自院で往診し治療も行う。	その他	無回答
116	42	36	26	28	25
100.0	36.2	31.0	22.4	24.1	21.6

(2) 自院で往診した上で、他院に相談・コンサルトする場合の相談先

(上段:n/下段:%)

III 歯科診療所

1 基本情報

(1) 武蔵野市医師会の加入状況

(上段:n/下段:%)

合計	はい	いいえ	無回答
96	67	28	1
100.0	69.8	29.2	1.0

(2) 標榜する診療科

(上段:n/下段:%)

合計	一般歯科	一矯正歯科	小児歯科	歯科口腔外科	その他	無回答
96	85	32	47	32	1	1
100.0	88.5	33.3	49.0	33.3	1.0	1.0

(3) 平日の時間外診療（19時以降）および休日診療の状況

【平日の時間外診療】

(上段:n/下段:%)

合計	実施していない	19～20時まで	20～21時まで	21時以降	その他	無回答
96	64	24	4	1	1	2
100.0	66.7	25.0	4.2	1.0	1.0	2.1

【休日診療】

(上段:n/下段:%)

	合計	実施していない	午前のみ	午後のみ	午前+午後	午前+午後+夜間	その他	無回答
土曜日	96	36	10	0	47	0	3	1
	100.0	37.5	10.4	0.0	49.0	0.0	3.1	1.0
日曜日	96	83	2	0	7	0	3	1
	100.0	86.5	2.1	0.0	7.3	0.0	3.1	1.0
祝日	96	92	0	0	3	0	0	1
	100.0	95.8	0.0	0.0	3.1	0.0	0.0	1.0

(4) 施設の車いす・バリアフリー対応の状況

【車いす対応】

(上段:n/下段:%)

合計	はい	いいえ	無回答
96	45	49	2
100.0	46.9	51.0	2.1

【バリアフリー対応】

(上段:n/下段:%)

合計	はい	いいえ	無回答
96	27	65	4
100.0	28.1	67.7	4.2

(5) 職員の状況 (平均人数)

職種	有効回答数	人数	職種	有効回答数	人数
歯科医師	94	1.9人	歯科衛生士	85	2.1人
薬剤師	57	0.0人	事務職	81	0.9人
その他	68	1.8人			
うち介護福祉系有資格者					
社会福祉士	58	0.0人	精神保健福祉士	57	0.0人
介護福祉士	58	0.0人	介護支援専門員	60	0.1人
移動介護従事者	58	0.0人	その他	50	0.0人

2 在宅支援の現状

(1) 歯科訪問診療 (医療保険) の実施状況

(上段:n/下段:%)

合計	している	していない	無回答
96	37	58	1
100.0	38.5	60.4	1.0

(2) 在宅療養支援歯科診療所の届出状況

(上段:n/下段:%)

合計	している	していない	無回答
96	11	83	2
100.0	11.5	86.5	2.1

(3) 居宅療養管理指導 (介護保険) の実施状況

(上段:n/下段:%)

合計	している	していない	無回答
96	13	81	2
100.0	13.5	84.4	2.1

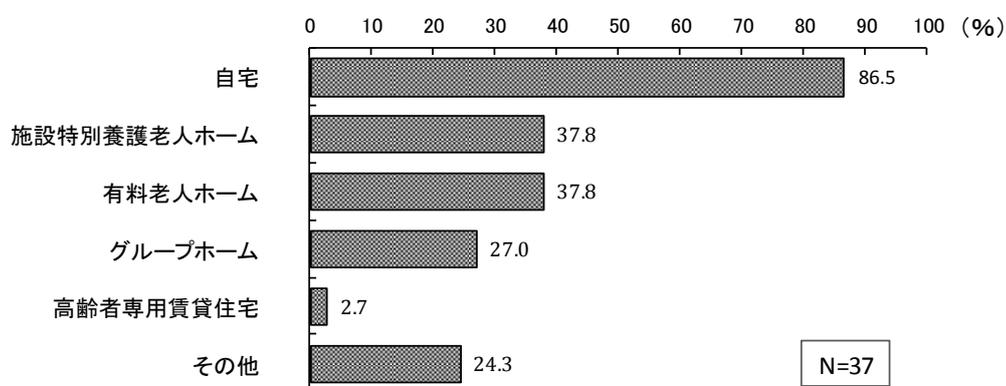
3 歯科訪問診療の現状

(1) 訪問診療の実施方針

(上段:n/下段:%)

合計	主な業務として実施している	外来が主だが、従たる業務として実施している	無回答
37	5	31	1
100.0	13.5	83.8	2.7

(2) 訪問先



(上段:n/下段:%)

合計	自宅	施設特別養護老人ホーム	有料老人ホーム	グループホーム	高齢者専用賃貸住宅	その他
37	32	14	14	10	1	9
100.0	86.5	37.8	37.8	27.0	2.7	24.3

(3) 1回あたりの訪問患者数

【自宅の場合】

(上段:n/下段:%)

合計	1人	2人	その他
32	30	2	1
100.0	93.8	6.3	3.1

【施設の場合】

(上段:n/下段:%)

合計	1人	2~5人	6~9人	10~15人	16人以上	無回答
26	13	4	4	3	2	1
100.0	50.0	15.4	15.4	11.5	7.7	3.8

(4) 訪問の実績 (平成 26 年 3~5 月)

	3月		4月		5月	
	有効回答数	平均	有効回答数	平均	有効回答数	平均
実人数(人)	28	23.3人	30	22.1人	30	22.8人
うち武蔵野市民(人)	13	9.1人	14	8.9人	15	8.6人
延べ件数(回)	13	101.2回	15	80.0回	15	80.5回
うち武蔵野市民(回)	12	18.7回	13	16.7回	14	14.6回

(5) 自宅を訪問する場合の地区・範囲

【市内】

(上段:n/下段:%)

合計	吉祥寺東町	吉祥寺北町	吉祥寺本町	吉祥寺南町	御殿山	中町
32	6	9	9	6	6	6
100.0	18.8	28.1	28.1	18.8	18.8	18.8

合計	西久保	緑町	八幡町	関前	境	桜堤
32	9	8	6	5	3	6
100.0	28.1	25.0	18.8	15.6	9.4	18.8

合計	境南町	特に決めていない	その他
32	4	14	0
100.0	12.5	43.8	0.0

【市外】

(上段:n/下段:%)

合計	三鷹市	西東京市	小金井市	練馬区	杉並区	世田谷区
32	3	4	3	1	1	2
100.0	9.4	12.5	9.4	3.1	3.1	6.3

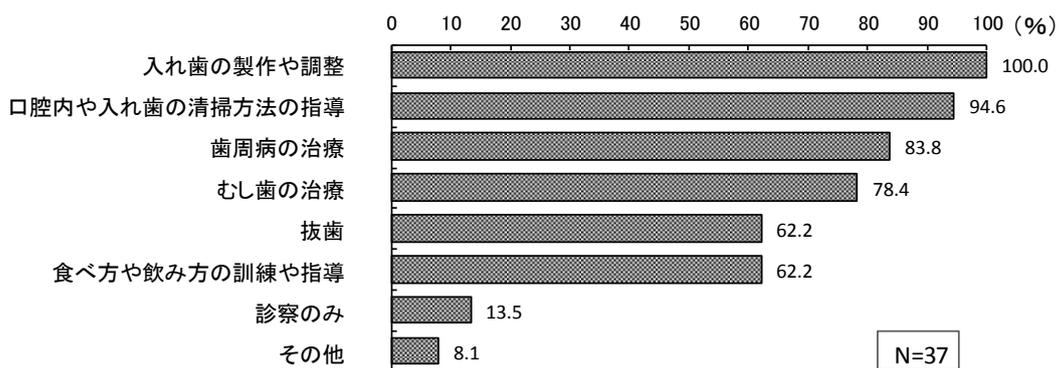
合計	調布市	市外は不可	特に決めていない	その他	無回答
32	2	4	14	0	9
100.0	6.3	12.5	43.8	0.0	28.1

(6) 医師以外の同行スタッフ

(上段:n/下段:%)

合計	歯科医師1名のみで同行者なし	歯科医師もう1名が同行	医師1名が同行	歯科衛生士1名が同行	看護師1名が同行	その他
37	11	6	0	19	1	6
100.0	29.7	16.2	0.0	51.4	2.7	16.2

(7) 訪問歯科診療の内容



(上段:n/下段:%)

合計	入れ歯の製作や調整	口腔内や入れ歯の清掃方法の指導	歯周病の治療	むし歯の治療	拔牙
37	37	35	31	29	23
100.0	100.0	94.6	83.8	78.4	62.2

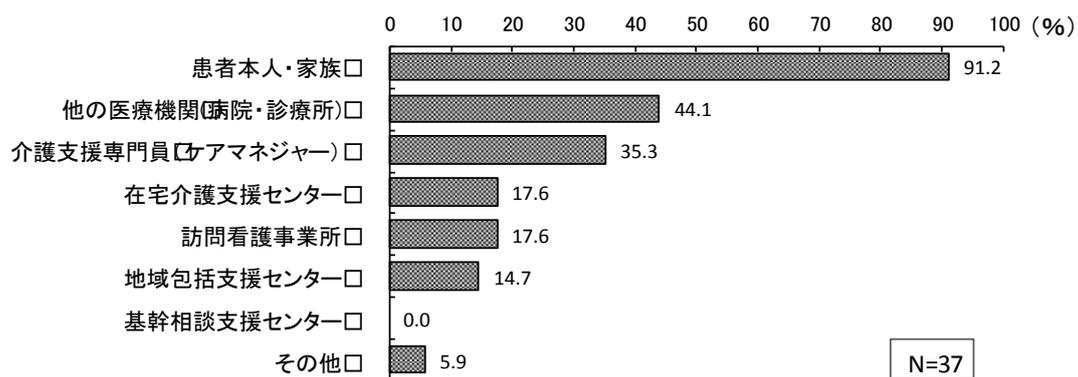
合計	食べ方や飲み方の訓練や指導	診察のみ	その他
37	23	5	3
100.0	62.2	13.5	8.1

(8) 訪問診療の依頼 (患者の紹介)

(上段:n/下段:%)

合計	受けたことがある	受けたことがない	無回答
37	34	2	1
100.0	91.9	5.4	2.7

(9) 依頼元



(上段:n/下段:%)

合計	患者本人・家族	他の医療機関(病院・診療所)	介護支援専門員(ケアマネジャー)	在宅介護支援センター	訪問看護事業所
34	31	15	12	6	6
100.0	91.2	44.1	35.3	17.6	17.6

合計	地域包括支援センター	基幹相談支援センター	その他
34	5	0	2
100.0	14.7	0.0	5.9

4 居宅療養管理指導の現状

(1) 居宅療養管理指導の実施方針

(上段:n/下段:%)

合計	主な業務として実施している	外来が主だが、従たる業務として実施している	無回答
13	4	6	3
100.0	30.8	46.2	23.1

(2) 訪問先

(上段:n/下段:%)

合計	自宅	施設特別養護老人ホーム	グループホーム	有料老人ホーム	高齢者専用賃貸住宅	その他	無回答
13	11	4	5	7	1	0	1
100.0	84.6	30.8	38.5	53.8	7.7	0.0	7.7

(4) 訪問実績 (平成 26 年 3~5 月)

	3月		4月		5月	
	有効回答数	平均	有効回答数	平均	有効回答数	平均
実人数(人)	9	45.2人	9	45.4人	10	43.5人
うち武蔵野市民(人)	7	9.3人	7	9.3人	8	8.6人
延べ件数(回)	8	143.5回	8	132.0回	9	118.3回
うち武蔵野市民(回)	7	26.4回	7	23.9回	8	19.6回

(5) 自宅を訪問する場合の地区・範囲

【市内】

(上段:n/下段:%)

合計	吉祥寺東町	吉祥寺北町	吉祥寺本町	吉祥寺南町	御殿山	中町
11	2	2	2	2	2	2
100.0	18.2	18.2	18.2	18.2	18.2	18.2

合計	西久保	緑町	八幡町	関前	境	桜堤
11	1	1	1	1	1	1
100.0	9.1	9.1	9.1	9.1	9.1	9.1

合計	境南町	特に決めていない	その他
11	1	9	0
100.0	9.1	81.8	0.0

【市外】

(上段:n/下段:%)

合計	三鷹市	西東京市	小金井市	練馬区	杉並区	世田谷区
11	2	2	2	1	1	1
100.0	18.2	18.2	18.2	9.1	9.1	9.1

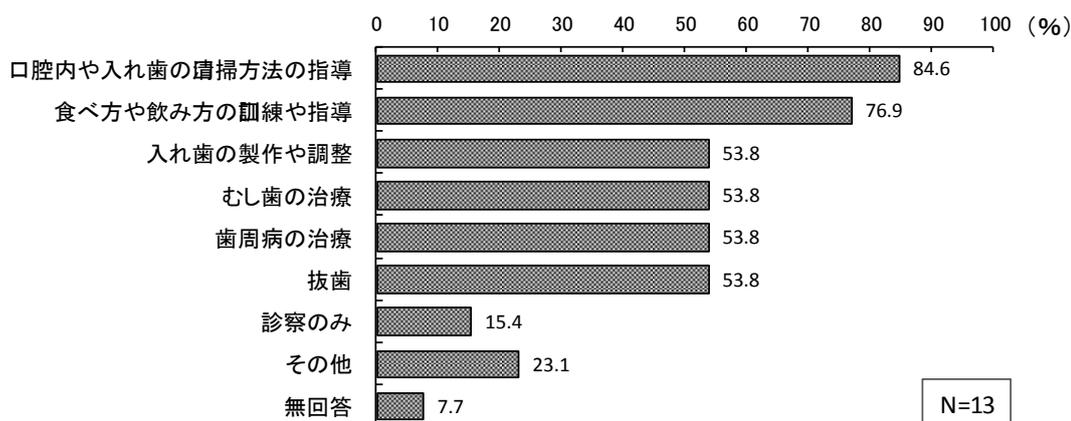
合計	調布市	市外は不可	特に決めていない	その他	無回答
11	1	2	7	0	1
100.0	9.1	18.2	63.6	0.0	9.1

(6) 医師以外の同行スタッフ

(上段:n/下段:%)

合計	歯科医師1名のみで同行者なし	歯科医師もう1名が同行	医師1名が同行	歯科衛生士1名が同行	看護師1名が同行	その他	無回答
13	1	2	0	8	0	4	1
100.0	7.7	15.4	0.0	61.5	0.0	30.8	7.7

(7) 指導の内容



(上段:n/下段:%)

合計	口腔内や入れ歯の清掃方法の指導	食べ方や飲み方の訓練や指導	入れ歯の製作や調整	むし歯の治療	歯周病の治療	抜歯
13	11	10	7	7	7	7
100.0	84.6	76.9	53.8	53.8	53.8	53.8

合計	診察のみ	その他	無回答
13	2	3	1
100.0	15.4	23.1	7.7

(8) 在宅療養支援の依頼（患者の紹介）

(上段:n/下段:%)

合計	受けたことがある	受けたことがない	無回答
13	9	2	2
100.0	69.2	15.4	15.4

(9) 依頼元

(上段:n/下段:%)

合計	他の医療機関(病院・診療所)	在宅介護支援センター	地域包括支援センター	介護支援専門員(ケアマネジャー)	基幹相談支援センター
9	4	5	2	5	1
100.0	44.4	55.6	22.2	55.6	11.1

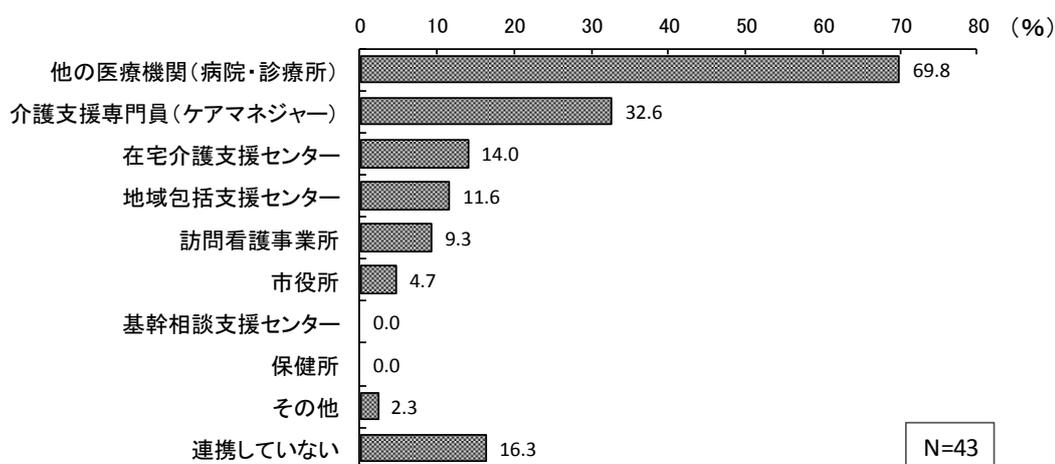
合計	訪問看護事業所	患者本人・家族	その他
9	4	6	1
100.0	44.4	66.7	11.1

5 在宅歯科医療における関係機関との連携状況

(1) 主治医、福祉・介護職との連携状況

	合計	(上段:n/下段:%)		
		連携している	あまり連携していない	連携していない
主治医との連携	49	21	15	13
	100.0	42.9	30.6	26.5
福祉・介護職との連携	46	11	19	16
	100.0	23.9	41.3	34.8

(3) 連携している機関



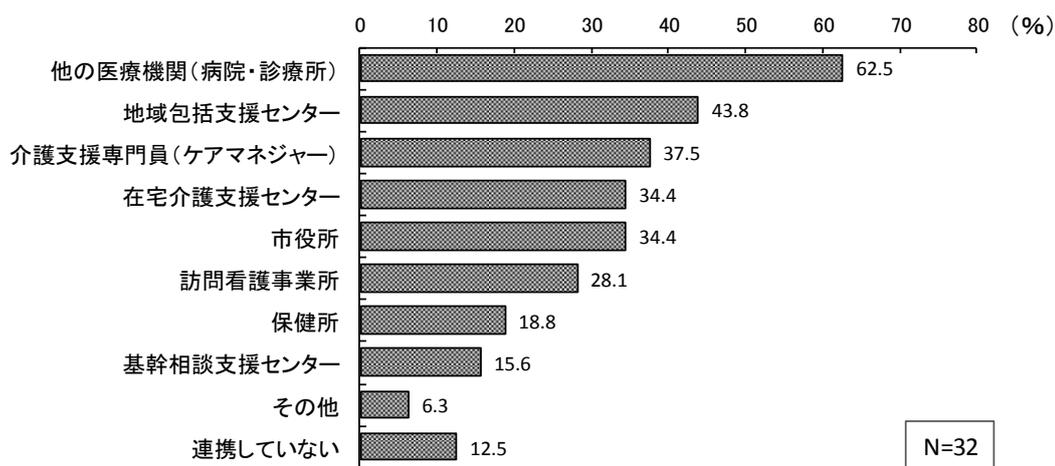
合計	(上段:n/下段:%)					
	他の医療機関(病院・診療所)	介護支援専門員(ケアマネジャー)	在宅介護支援センター	地域包括支援センター	訪問看護事業所	市役所
43	30	14	6	5	4	2
100.0	69.8	32.6	14.0	11.6	9.3	4.7

合計	(上段:n/下段:%)			
	基幹相談支援センター	保健所	その他	連携していない
43	0	0	1	7
100.0	0.0	0.0	2.3	16.3

(3) 連携している機関との連絡方法

合計	(上段:n/下段:%)			
	電話	FAX	電子メール	その他
39	34	24	0	5
100.0	87.2	61.5	0.0	12.8

(4) 今後連携したい機関



(上段:n/下段:%)

合計	他の医療機関(病院・診療所)	地域包括支援センター	介護支援専門員(ケアマネジャー)	在宅介護支援センター	市役所	訪問看護事業所
32	20	14	12	11	11	9
100.0	62.5	43.8	37.5	34.4	34.4	28.1

合計	保健所	基幹相談支援センター	その他	連携していない
32	6	5	2	4
100.0	18.8	15.6	6.3	12.5

(5) 訪問(歯科訪問診療、居宅療養管理指導)の体制

(上段:n/下段:%)

合計	訪問時は歯科医師が不在になるため、定期的に休診する	訪問時は歯科医師が不在になるため、不定期に休診する	訪問時は歯科医師が不在になるため、休診時間に訪問している	訪問時は歯科医師が不在になるため、休診日に訪問している	複数の歯科医師が、他業務の空いた時間に随時訪問している
46	1	10	23	9	5
100.0	2.2	21.7	50.0	19.6	10.9

合計	複数の歯科医師が、休診時間に訪問している	訪問診療を専任とする歯科医師がいる	その他
46	1	7	10
100.0	2.2	15.2	21.7

(6) 在宅支援における課題

(上段:n/下段:%)

合計	診察の内容が限られてしまう	訪問診療や往診をする時間がない	駐車場の確保が困難	スタッフの確保が困難	器材、物品の運搬が困難	器材、物品の確保が困難
76	36	31	25	22	21	19
100.0	47.4	40.8	32.9	28.9	27.6	25.0

合計	肉体的・精神的な負担が大きい	容体急変時の対応が困難	夜間や休日の対応が困難	専門外の疾患は管理できない	必要な検査等の実施が困難	正確な診断が難しくなる
76	18	17	16	16	15	14
100.0	23.7	22.4	21.1	21.1	19.7	18.4

合計	支払等の手続きが煩雑になる	移動手段がない	患者宅の医療環境が乏しい	訪問診療や往診の経験が乏しい	一人または少人数での診療が困難	訪問診療や往診の手順が不明確
76	14	12	7	6	5	5
100.0	18.4	15.8	9.2	7.9	6.6	6.6

合計	特にない	その他
76	0	4
100.0	0.0	5.3

IV 薬局

1 基本情報

(1) 取扱品目

(上段:n/下段:%)								
合計	保険調剤	健康相談	衛生材料	医療機器	漢方薬	サプリメント	介護用品	その他
46	45	30	27	17	15	13	13	5
100.0	97.8	65.2	58.7	37.0	32.6	28.3	28.3	10.9

(2) 平日の時間外営業（19時以降）および休日営業の状況

【平日の時間外営業】

(上段:n/下段:%)						
合計	実施していない	19～20時まで	20～21時まで	21時以降	その他	無回答
46	26	6	2	0	11	2
100.0	56.5	13.0	4.3	0.0	23.9	4.3

【休日営業】

(上段:n/下段:%)								
	合計	実施していない	午前のみ	午後のみ	午前+午後	午前+午後+夜間	その他	無回答
土曜日	46	6	8	1	16	1	13	2
	100.0	13.0	17.4	2.2	34.8	2.2	28.3	4.3
日曜日	46	32	1	0	0	1	12	2
	100.0	69.6	2.2	0.0	0.0	2.2	26.1	4.3
祝日	46	33	1	0	0	2	10	2
	100.0	71.7	2.2	0.0	0.0	4.3	21.7	4.3

(3) 施設の車いす対応の状況

(上段:n/下段:%)		
合計	はい	いいえ
46	39	7
100.0	84.8	15.2

(4) 職員の状況（平均人数）

職種	有効回答数	人数	職種	有効回答数	人数
薬剤師	45	4.1人	事務職	43	1.9人
その他	23	0.3人			
うち介護福祉系有資格者					
社会福祉士	27	0.0人	精神保健福祉士	27	0.0人
介護福祉士	27	0.0人	介護支援専門員	28	0.1人
移動介護従事者	27	0.0人	その他	20	0.0人

2 在宅支援の届出状況

	(上段:n/下段:%)			
	合計	届出している	届出していない	無回答
居宅療養管理指導	46	31	14	1
	100.0	67.4	30.4	2.2
在宅患者訪問薬剤管理指導	46	31	15	0
	100.0	67.4	32.6	0.0

3 居宅療養管理指導（訪問）の現状

(1) 居宅療養管理指導（訪問）の実施状況

合計	(上段:n/下段:%)		
	実施している	実施していない	無回答
46	10	29	7
100.0	21.7	63.0	15.2

(2) 訪問実績（平成 26 年 3～5 月）

	3月		4月		5月	
	有効回答数	平均	有効回答数	平均	有効回答数	平均
実人数(人)	9	6.9人	9	7.6人	10	9.3人
うち武蔵野市民(人)	9	3.3人	9	3.8人	10	5.6人
延べ件数(回)	9	12.1回	9	13.7回	10	15.1回
うち武蔵野市民(回)	9	6.0回	9	7.2回	10	8.7回

(3) 訪問先

合計	自宅	(上段:n/下段:%)				
		施設特別養護老人ホーム	グループホーム	有料老人ホーム	高齢者専用賃貸住宅	その他
10	9	0	1	3	1	0
100.0	90.0	0.0	10.0	30.0	10.0	0.0

(4) 自宅を訪問する場合の地区・範囲

【市内】

(上段:n/下段:%)

合計	吉祥寺東町	吉祥寺北町	吉祥寺本町	吉祥寺南町	御殿山	中町
9	0	2	0	0	1	0
100.0	0.0	22.2	0.0	0.0	11.1	0.0

合計	西久保	緑町	八幡町	関前	境	桜堤
9	1	0	0	1	0	0
100.0	11.1	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0

合計	境南町	特に決めていない	その他	無回答
9	0	5	0	1
100.0	0.0	55.6	0.0	11.1

【市外】

(上段:n/下段:%)

合計	三鷹市	西東京市	小金井市	練馬区	杉並区	世田谷区
9	3	3	2	2	1	1
100.0	33.3	33.3	22.2	22.2	11.1	11.1

合計	調布市	市外は不可	特に決めていない	その他	無回答
9	1	0	2	1	1
100.0	11.1	0.0	22.2	11.1	11.1

(5) 依頼の有無 (患者の紹介)

(上段:n/下段:%)

合計	受けたことがある	受けたことがない
10	9	1
100.0	90.0	10.0

(6) 依頼元

(上段:n/下段:%)

合計	他の医療機関(病院・診療所)	在宅介護支援センター	地域包括支援センター	介護支援専門員(ケアマネジャー)	基幹相談支援センター
9	6	3	1	7	0
100.0	66.7	33.3	11.1	77.8	0.0

合計	訪問看護事業所	患者本人・家族	その他
9	2	6	1
100.0	22.2	66.7	11.1

4 在宅患者訪問薬剤管理指導の現状

(1) 在宅患者訪問薬剤管理指導の実施状況

合計	実施している	実施していない	無回答
46	8	36	2
100.0	17.4	78.3	4.3

(2) 訪問実績（平成 26 年 3～5 月）

	3月		4月		5月	
	有効回答数	平均	有効回答数	平均	有効回答数	平均
実人数(人)	6	14.7人	6	14.5人	7	16.1人
うち武蔵野市民(人)	6	1.0人	6	0.8人	7	4.4人
延べ件数(回)	5	2.8回	5	2.4回	6	7.2回
うち武蔵野市民(回)	5	1.4回	4	1.8回	6	6.0回

(3) 訪問先

(上段:n/下段:%)

合計	自宅	施設特別養護老人ホーム	グループホーム	有料老人ホーム	高齢者専用賃貸住宅	その他
8	5	0	0	1	2	0
100.0	62.5	0.0	0.0	12.5	25.0	0.0

(4) 自宅を訪問する場合の地区・範囲

【市内】

(上段:n/下段:%)

合計	吉祥寺東町	吉祥寺北町	吉祥寺本町	吉祥寺南町	御殿山	中町
5	0	0	0	0	0	0
100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

合計	西久保	緑町	八幡町	関前	境	桜堤
5	0	1	0	0	1	1
100.0	0.0	20.0	0.0	0.0	20.0	20.0

合計	境南町	特に決めていない	その他
5	1	3	0
100.0	20.0	60.0	0.0

【市外】

(上段:n/下段:%)

合計	三鷹市	西東京市	小金井市	練馬区	杉並区	世田谷区
5	2	2	2	1	1	1
100.0	40.0	40.0	40.0	20.0	20.0	20.0

合計	調布市	市外は不可	特に決めていない	その他	無回答
5	1	1	1	0	2
100.0	20.0	20.0	20.0	0.0	40.0

(5) 依頼の有無 (患者の紹介)

(上段:n/下段:%)

合計	受けたことがある	受けたことがない
9	6	3
100.0	66.7	33.3

(6) 依頼元

(上段:n/下段:%)

合計	他の医療機関(病院・診療所)	在宅介護支援センター	地域包括支援センター	介護支援専門員(ケアマネジャー)	基幹相談支援センター
6	3	2	1	3	1
100.0	50.0	33.3	16.7	50.0	16.7

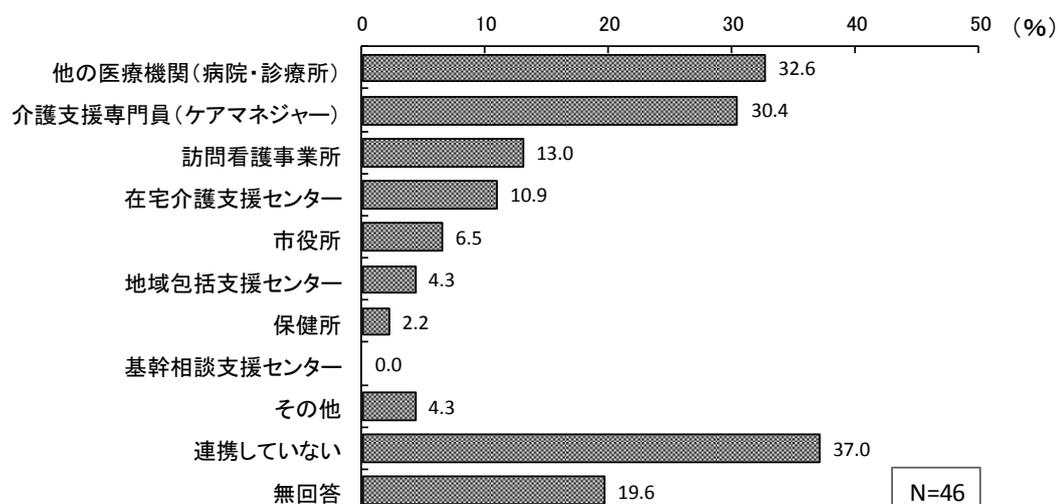
合計	訪問看護事業所	患者本人・家族	その他
6	1	1	0
100.0	16.7	16.7	0.0

5 在宅支援における関係機関との連携状況

(1) 主治医、福祉・介護職との連携状況

	合計	(上段:n/下段:%)			無回答
		連携している	あまり連携していない	連携していない	
主治医との連携	46	14	12	16	4
	100.0	30.4	26.1	34.8	8.7
福祉・介護職との連携	46	14	9	18	5
	100.0	30.4	19.6	39.1	10.9

(2) 連携している機関



合計	(上段:n/下段:%)					
	他の医療機関(病院・診療所)	介護支援専門員(ケアマネジャー)	訪問看護事業所	在宅介護支援センター	市役所	地域包括支援センター
46	15	14	6	5	3	2
100.0	32.6	30.4	13.0	10.9	6.5	4.3

合計	保健所	基幹相談支援センター	その他	連携していない	無回答
46	1	0	2	17	9
100.0	2.2	0.0	4.3	37.0	19.6

(3) 連携している職種

(上段:n/下段:%)

合計	医師	歯科医師	介護支援専門員(ケアマネジャー)	看護師	歯科衛生士
46	19	4	16	9	0
100.0	41.3	8.7	34.8	19.6	0.0

合計	ガイドヘルパー	その他	無回答
46	3	1	25
100.0	6.5	2.2	54.3

(4) 連携している機関との連絡方法

(上段:n/下段:%)

合計	電話	FAX	電子メール	その他	無回答
46	19	13	1	2	26
100.0	41.3	28.3	2.2	4.3	56.5

(5) 今後連携したい機関

(上段:n/下段:%)

合計	他の医療機関(病院・診療所)	在宅介護支援センター	地域包括支援センター	介護支援専門員(ケアマネジャー)	基幹相談支援センター	訪問看護事業所
46	15	12	13	12	4	11
100.0	32.6	26.1	28.3	26.1	8.7	23.9

合計	保健所	市役所	その他	連携していない	無回答
46	2	4	1	2	20
100.0	4.3	8.7	2.2	4.3	43.5

(6) 在宅支援における課題

(上段:n/下段:%)

合計	スタッフの確保が困難	訪問をする時間がない	訪問の経験が乏しい	一人または少人数での対応が困難	夜間や休日の対応が困難	駐車場の確保が困難
46	25	17	17	15	9	8
100.0	54.3	37.0	37.0	32.6	19.6	17.4

合計	支払等の手続きが煩雑になる	器材、物品の運搬が困難	肉体的・精神的な負担が大きい	移動手段がない	訪問の手順が不明確	器材、物品の確保が困難
46	8	7	6	5	5	2
100.0	17.4	15.2	13.0	10.9	10.9	4.3

合計	特にない	その他	無回答
46	1	10	3
100.0	2.2	21.7	6.5

V 訪問看護ステーション

1 基本情報

(1) 届出状況

(上段:n/下段:%)

合計	精神科訪問看護基本療養費	精神科重症者早期集中支援管理連携加算	24時間対応体制加算	精神科複数回訪問加算	24時間連絡体制加算	機能強化型訪問看護管理療養費1	特別管理加算	機能強化型訪問看護管理療養費2
17	8	2	14	2	2	0	14	0
100.0	47.1	11.8	82.4	11.8	11.8	0.0	82.4	0.0

合計	緊急時訪問看護加算	ターミナルケア体制	特別管理体制	サービス提供体制強化加算	訪問看護事業所における定期巡回・随時対応型訪問介護看護連携	その他	無回答
17	14	12	10	5	3	0	1
100.0	82.4	70.6	58.8	29.4	17.6	0.0	5.9

(2) 職員の状況 (平均人数)

		保健師	助産師	看護師	准看護師	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	事務	その他
常勤	有効回答数	12	12	17	11	12	11	11	12	9
	人数	0.1人	0.0人	4.2人	0.0人	3.1人	2.7人	0.9人	1.3人	0.4人
非常勤	有効回答数	12	12	16	11	11	12	12	13	9
	人数	0.2人	0.0人	2.4人	0.1人	1.9人	0.8人	0.6人	0.6人	0.0人

2 居宅療養管理指導 (介護保険) の現状

(1) 居宅療養管理指導の実施状況

(上段:n/下段:%)

合計	している	していない
17	1	16
100.0	5.9	94.1

※居宅療養管理指導を実施しているのは1件であり、訪問実績等に係わる記載はなかった。

3 訪問看護の現状

(1) 訪問看護の実績（平成26年3～5月）

		3月		4月		5月	
		有効回答数	平均	有効回答数	平均	有効回答数	平均
訪問介護	実人数(人)	16	151.7人	16	155.8人	16	147.9人
	うち武蔵野市民(人)	15	40.7人	14	41.3人	14	40.1人
	延べ件数(回)	15	404.7回	15	428.4回	15	427.8回
	うち武蔵野市民(回)	12	236.8回	12	251.2回	12	253.2回
内 介護保険 対応	実人数(人)	14	120.4人	14	124.1人	14	116.6人
	うち武蔵野市民(人)	14	31.6人	14	32.6人	14	31.9人
	延べ件数(回)	13	284.9回	13	296.1回	13	294.9回
	うち武蔵野市民(回)	12	164.7回	11	186.7回	11	186.5回
内 医療保険 対応	実人数(人)	14	40.2人	14	41.1人	14	39.6人
	うち武蔵野市民(人)	14	9.1人	14	9.4人	14	8.9人
	延べ件数(回)	12	133.5回	12	148.3回	12	146.0回
	うち武蔵野市民(回)	13	51.0回	13	61.9回	13	58.3回

(2) 自宅を訪問する場合の地区・範囲

【市内】

(上段:n/下段:%)

合計	吉祥寺東町	吉祥寺北町	吉祥寺本町	吉祥寺南町	御殿山	中町
17	8	10	9	8	10	10
100.0	47.1	58.8	52.9	47.1	58.8	58.8

合計	西久保	緑町	八幡町	関前	境	桜堤
17	12	10	9	12	11	10
100.0	70.6	58.8	52.9	70.6	64.7	58.8

合計	境南町	特に決めていない	その他
17	10	3	1
100.0	58.8	17.6	5.9

【市外】

(上段:n/下段:%)

合計	三鷹市	西東京市	小金井市	練馬区	杉並区	世田谷区
17	15	9	9	9	6	2
100.0	88.2	52.9	52.9	52.9	35.3	11.8

合計	調布市	市外は不可	特に決めていない	その他
17	1	0	0	3
100.0	5.9	0.0	0.0	17.6

(3) 訪問対象者の主な疾患

(上段:n/下段:%)

合計	高齢による衰弱	認知症	廃用症候群	悪性新生物	運動器障害
17	16	15	13	14	10
100.0	94.1	88.2	76.5	82.4	58.8

合計	神経難病	脳血管障害	神経疾患	その他
17	15	14	8	4
100.0	88.2	82.4	47.1	23.5

4 訪問看護における関係機関との連携状況

(1) 連携機関

(上段:n/下段:%)

合計	他の医療機関(病院・診療所)	在宅介護支援センター	地域包括支援センター	介護支援専門員(ケアマネジャー)	基幹相談支援センター	訪問看護事業所
17	17	13	15	17	4	13
100.0	100.0	76.5	88.2	100.0	23.5	76.5

合計	保健所	市役所	その他	連携していない
17	14	15	1	0
100.0	82.4	88.2	5.9	0.0

(2) 連携している機関との連絡方法

(上段:n/下段:%)

合計	電話	FAX	電子メール	その他
17	17	17	0	5
100.0	100.0	100.0	0.0	29.4

(3) 今後連携したい機関

(上段:n/下段:%)

合計	他の医療機関(病院・診療所)	在宅介護支援センター	地域包括支援センター	介護支援専門員(ケアマネジャー)	基幹相談支援センター	訪問看護事業所
17	7	7	8	6	6	6
100.0	41.2	41.2	47.1	35.3	35.3	35.3

合計	保健所	市役所	その他	連携していない	無回答
17	7	7	2	0	5
100.0	41.2	41.2	11.8	0.0	29.4

(4) 訪問看護における課題

(上段:n/下段:%)

合計	スタッフの確保が困難	肉体的・精神的な負担が大きい	駐車場の確保が困難	訪問先では一人で判断することが多く、責任や負担を感じる	夜間や休日の対応が困難	患者宅の医療環境が乏しい
17	14	10	10	9	6	2
100.0	82.4	58.8	58.8	52.9	35.3	11.8

合計	器材、物品の運搬が困難	器材、物品の確保が困難	訪問看護に関する教育を受けていない	容体急変時の対応が困難	患者・家族の協力が得られない	移動手段がない
17	1	1	1	1	1	0
100.0	5.9	5.9	5.9	5.9	5.9	0.0

合計	一人または少人数での看護が困難	訪問看護の経験がない、少ない	特になし	その他
17	0	0	0	2
100.0	0.0	0.0	0.0	11.8

(5) 対象者別の対応可能性

(上段:n/下段:%)

	合計	対応可能	対応困難	無回答
未熟児	17	5	11	1
	100.0	29.4	64.7	5.9
重症心身障害児	17	8	7	2
	100.0	47.1	41.2	11.8
障害児	17	11	5	1
	100.0	64.7	29.4	5.9
精神疾患	17	11	4	2
	100.0	64.7	23.5	11.8
難病	17	16	1	0
	100.0	94.1	5.9	0.0

5 退院支援の状況

(1) 退院患者からの相談

(上段:n/下段:%)

合計	受けたことがある	受けたことがない
17	17	0
100.0	100.0	0.0

(2) 相談元

(上段:n/下段:%)

合計	入院先の病院(主治医)	入院先の病院(看護師)	入院先の医療ソーシャルワーカー	退院後の主治医	患者本人・家族	地域包括支援センター
17	5	10	17	6	10	9
100.0	29.4	58.8	100.0	35.3	58.8	52.9

合計	在宅介護支援センター	基幹相談支援センター	保健所	市役所	その他
17	9	2	4	2	3
100.0	52.9	11.8	23.5	11.8	17.6

6 在宅での看取り

(1) 看取りについての相談の有無

(上段:n/下段:%)

合計	受けたことがある	受けたことがない
17	16	1
100.0	94.1	5.9

(2) 看取りの実績 (平成 26 年 3 月～5 月)

	3月		4月		5月	
	有効回答数	平均	有効回答数	平均	有効回答数	平均
実人数(人)	14	0.5人	14	0.6人	14	0.4人
うち武蔵野市民(人)	7	0.6人	5	1.2人	5	0.6人
延べ件数(回)	5	5.2回	4	21.8回	4	2.3回
うち武蔵野市民(回)	5	3.4回	4	14.5回	4	0.3回

(3) ターミナルケアへの対応

(上段:n/下段:%)

合計	している	していない
17	15	2
100.0	88.2	11.8

(4) ターミナルケアへの対応件数 (平成 25 年度)

有効回答数	平均件数
12	6.2

主な共通質問比較

1 往診の実施状況

○往診を実施している割合は、病院、診療所とも4割強となっている。

往診の実施 (上段:n/下段:%)

	合計	している	していない	無回答
病院	9	4	5	0
	100.0	44.4	55.6	0.0
診療所	116	51	63	2
	100.0	44.0	54.3	1.7

往診の実績(5月)

	病院		診療所	
	有効回答数	平均	有効回答数	平均
実人数(人)	4	2.0人	45	3.0人
うち武蔵野市民(人)	3	2.3人	33	2.6人
延べ件数(回)	3	4.3回	34	6.0回
うち武蔵野市民(回)	3	4.3回	30	4.4回

2 訪問診療の実施状況

○訪問診療を実施している割合は、病院と診療所は4割前後であり、診療所は3割強とやや少ない。

訪問診療の実施 (上段:n/下段:%)

	合計	している	していない	無回答
病院	9	4	5	0
	100.0	44.4	55.6	0.0
診療所	116	36	74	6
	100.0	31.0	63.8	5.2
歯科診療所	96	37	58	1
	100.0	38.5	60.4	1.0

訪問診療の実績(5月)

	病院		診療所		歯科診療所	
	有効回答数	平均	有効回答数	平均	有効回答数	平均
実人数(人)	4	46.8人	34	17.5人	30	22.8人
うち武蔵野市民(人)	4	11.0人	31	11.6人	15	8.6人
延べ件数(回)	4	90.5回	31	38.3回	15	80.5回
うち武蔵野市民(回)	4	20.8回	30	21.8回	14	14.6回

3 居宅療養管理指導の実施状況

○居宅療養管理指導を実施している機関は多くない。

居宅療養管理指導の実施 (上段:n/下段:%)

	合計	している	していない	無回答
病院	9	3	6	0
	100.0	33.3	66.7	0.0
診療所	116	20	87	9
	100.0	17.2	75.0	7.8
歯科診療所	96	13	81	2
	100.0	13.5	84.4	2.1
薬局	46	10	29	7
	100.0	21.7	63.0	15.2
訪問看護ステーション	17	1	16	0
	100.0	5.9	94.1	0.0

4 訪問（訪問診療、居宅療養管理指導）の体制

○訪問の体制として最も多かった回答は以下のとおりであり、診療所、歯科診療所では「休診時間に訪問」との回答が多くなっている。

病院	「訪問診療を専任とする医師がいる」病院が3件と多い
診療所	「往診・訪問時は医師が不在になるため、休診時間に訪問している」とする診療所が7割弱と多い
歯科診療所	「訪問時は歯科医師が不在になるため、休診時間に訪問している」が5割と多い

5 在宅支援における課題

○在宅支援における課題として上位にあげられた3項目は以下のとおりである。病院、薬局、訪問看護ステーションでは「スタッフの確保が困難」が多くなっている。

病院	○スタッフの確保が困難 (44.4%) ○夜間や休日の対応が困難 (44.4%) ○容体急変時の対応が困難 (33.3%)
診療所	○訪問診療や往診をする時間がない (41.4%) ○夜間や休日の対応が困難 (33.6%) ○診察の内容が限られてしまう (31.0%)
歯科診療所	○診察の内容が限られてしまう (47.4%) ○訪問診療や往診をする時間がない (40.8%) ○駐車場の確保が困難 (32.9%)
薬局	○スタッフの確保が困難 (54.3%) ○訪問をする時間がない (37.0%) ○訪問の経験が乏しい (37.0%)
訪問看護ステーション	○スタッフの確保が困難 (82.4%) ○肉体的・精神的な負担が大きい (58.8%) ○駐車場の確保が困難 (58.8%)

自由回答

<p>■医療機関</p> <p>【設問】： Q32 《問 32.在宅支援の推進について、ご意見があればご記入ください。》</p>
<p>【回答内容】</p>
<p>特にありません。</p>
<p>他の職種の人顔が見えなくて困っています。</p>
<p>スタッフの確保が困難な訪問診療にはドライバー、他スタッフの確保が必要で、4月の改定により、アウトソーシングも難しく、専門の医療機関でないと、維持はできない。(介護、訪問)</p> <p>1人の医師が同日に診療できる患者数が限られるため、一般のクリニックなどでは医師の確保が困難。</p>
<p>1人の開業医に外来診療と在宅医療をさせようとしても難しい。</p> <p>在宅医療専門の医師を増やすための方策を検討するのはどうか？</p>
<p>自転車診療所わきにおければ、往診が出来ると思う時はあります。あまりニーズはないかもしれませんが、(7-8年前にしていました)</p>
<p>40年近く、脳外科医として生活してきましたが、数時間～10時間に及ぶ手術を週3,4例行い、その間に当直や、午前3,4時にも病院に呼び出される生活を送ってきました。肉体的、精神的に限界を感じたこと、自身と家族を犠牲にしながら十分に社会貢献をしてきたと感じたことから、59歳で外科医としてのメスを置く決心をして開業しました。</p> <p>開業後、深夜起こされたり、休日に呼び出しを受けたりすることはなくなりましたが、急変など招来しないよう丁寧かつ適切な診療を責任を持って行うにはそれなりの努力とパワーが必要です。午後7時過ぎ、1日の「患者さんを診る」という仕事が終了したあとも、カルテの整理、画像診断の所見記載、検査データの解析、診断書、介護保険主治医意見書、基幹病院宛の紹介状、紹介に対する返答書作成・・・などの作業が続きます。結局、1日の診療が真の意味で終了するのは、午後10時前後で、それから帰宅、夕食という生活がほとんど連日続きます。</p> <p>このような一般の診療に加え、在宅、深夜往診、在宅看取り・・・などまで手を広げることは、67歳となる小生にとっては肉体的に不可能であり、一般診療を責任を持って遂行することはできません。</p> <p>今般の診療報酬改定により、これら在宅医療を行う先生には手厚く診療報酬が担保されているようですが、在宅医に連絡したところ、「救急車を呼んで病院に行くように」指示されたという話はよく耳にします。そんな程度でよければ、小生にも在宅医療の遂行は可能かもしれません・・・。</p> <p>大学病院や基幹病院への入院の適応はなく、かといって在宅では治療が困難な病態の患者さんは沢山存在するはずですが。その入院適応を誰がどう見極めるかも問題ですが、以前存在した、基幹病院と在宅の中間的存在としての意味を持った、中小病院が、厚労省の政策誘導によりその存在を否定され、どんどん撤退消滅している現実があります。これからもこの流れはとまることはないでしょう。</p> <p>このような現実の中で、在宅死とはいかなるものか、在宅死を迎えるその覚悟ができているのか、高齢者も、その家族や介護者も、そして我々医療者も、本当の意味でこのことをどの程度理解しているのか疑問です。しかし、国策として既に動き出した制度の中では、“在宅死”は待ったなしの現実であることも事実です。</p> <p>武蔵野市には、本当の意味で高齢者に優しい国家や地域社会であるためにはどうあるべきか、ただ国の施策の言うままに従うのではなく、皆で知恵を絞り、国に対してもモデルケースと誇れるような新たな展望</p>

<p>を切り開いて欲しいと考えます。</p>
<p>①診療・投薬以外の処置をどの程度まで行うかが課題。</p> <p>②独居宅への往診へ、医師単独で出向くことはトラブルが生じた時のことを考えると不安がある。</p>
<p>もう少し、規則を把握した上で、何を明らかにしたいのか、わかるように設問を作ってくれたら、と思いました。</p>
<p>独居もしくは、老夫婦二人暮らしなど条件のきびしい御家族が多くなってきている印象です。</p>
<p>在宅医療を主とする医療機関の医師等より、医事紛争の問題を伺ったことがあります。通院、入院のケースではまた異なる問題があるようです。</p>
<p>民間業者の在宅サービスには過度、不要なものがあるので、チェックが必要。</p>
<p>1.在宅訪問診療に関する患者負担が大きすぎる。</p> <p>2.ヘルパーや訪問看護など必要な対応を依頼すると、介護保険の枠をはみ出して自費が発生する。結局独居だと「自宅で最期まで」は費用の面で困難となることが多い。</p> <p>3.介護を社会化するはずだった介護保険、現実には家族の負担はあまりかわっていないのでは？</p>
<p>自宅での看取りは家族が馴れていないので、しっかり終末期の病状を説明、納得させないと結局救急車を呼んでしまう様だ。</p>
<p>医療、介護、看護、行政のそれぞれが責任範囲を守りすぎ（責任を負わないように頑張る？）</p> <p>結局何の解決もできないケースがある。武蔵野はかなり少ないですが…。もろ一歩責任範囲を超えてもみ出すことが必要。</p>
<p>特にありません。</p>
<p>在宅医療チームの組織化、システム化によるバックアップ体制の構築を行うことで、地域の在宅力を up させることが可能。</p> <p>在宅医療の適応と限界などについて市民への啓発が必要と考えます。</p>
<p>ビルクリニックでの対応は不可。医療に使用する器材等の無料貸出～</p>
<p>診療物品を協同で購入できないか？</p>

各クリニックでの対応のみでは困難です。やりたい気持ちは十分ありますが。
<p>当院での在宅支援は、不登校やひきこもり、パニック障害などで通院できない患者に対して行えることが課題であり、社会的にも重要な職務と思われるので、是非推進していきたいと思えます。</p> <p>高齢者だけでなく、学童期からの若い世代でも在宅医療の必要性、ニーズは大きく、是非、市としてもバックアップ、推進よろしくお願ひします。</p>
基本的に長く医院に通院されていた人が、病気等で来院できるみこみがなくなった場合に限り、訪問診療しています。新規の訪問診療をうけいれる能力はありません。
駐車場の確保、さらには自転車、スクーターでの駐車も困難となっています。対策をご検討願ひします。
内科医の往診、訪問が不可欠。急変時の受入先がみつからないことが多い。
特になし
特にございませぬ。

<p>■ 歯科診療所</p> <p>〔設問〕： Q11 《問 11. 在宅支援の推進について、ご意見があればご記入ください。》</p>
<p>【回答内容】</p> <p>診療環境が悪い。必要な機材の貸し出しを（手続が煩雑にならないような） 暗い、頭が●●出来ない。 水場が遠い。</p>
<p>行政常識浅薄、事務煩多雑乱。 医療側補助不能。</p>
<p>できるだけ来院して頂くため、バリアフリー対策に改築しました。</p>
<p>密室での治療にならないように、患者の他にもう 1 人現場にいればベターと思ひます。</p>
<p>レントゲンはとれない時、診療の限界が起きる。 残したくても、残せず抜歯を待つか抜歯する時期等の選択が難しい。 嘔吐反射等で、印象がとれず、義歯が作れない事がある。</p>
<p>在宅支援は重要である。訪問診療は当院通院の患者のみを行っている。</p>
<p>当院のような Dr 1 人での診療所だと、医院を閉めて訪問に 2 時間ほど外出しなくてははいけないので、人数はたくさん診れない。</p>
<p>市民一市一歯科医師会の連携がもっとつよまれば、市民が訪問診療をもっと利用しやすくなると思ひます。</p>
<p>なかなか、体力的に診療時間外や昼休みに訪問する事は困難である。</p>
<p>顔みしりのかかりつけ医に介護の現場となっている自宅に入ってもらいたくない、自宅内を見せたくない と考える方が多いように感じます。思ったより依頼が少ないと思ひています。</p>

<p>・現在、在宅健診でのみ使用されている駐車禁止除外票の使用を訪問診療でも使用するべき（本来の目的である）と思う。</p> <p>ケアマネからの紹介がもっと受けられる体制作りを市、歯科医師会、ケアマネ（地区）で作っていきたい。</p>
<p>これからとても必要になっていく分野だと考えています。</p> <p>医院に通えなくなった方たちのフォローも生涯かかわっていけたらと考えています。</p>
<p>在宅での歯科診療や摂食嚥下リハビリテーションのニーズは非常に大きいと思いますが、それらを吸い上げて歯科医院に依頼してくれるシステムがなく、営業力のある大手の訪問歯科に依頼が集中してしまっている。公正なシステムを作してほしい。</p>
<p>警察署と相談して、駐車場の確保等の連携に協力してほしい。（指定区域外駐車許可証の発行等）</p>
<p>昔から診ている患者さんが、他の往診を幅広く扱っている歯科グループにとられてしまう。ケアマネージャーと市が連携し、情報を管理し、地元の歯科医師に依頼できるようにするべきでは。</p>
<p>かかりつけ医、かかりつけ歯科医として、在宅支援は行わなければならない事です。行政の側面からの支援もお願いします。</p>
<p>積極的になれない理由は、1と13が主。1については、休診して行くのは経営上、厳しいので、休診日等に行かれる場合に限られる。</p> <p>13については、診療費の請求手続きが複雑で（特に介護保険の場合）できれば関わりたくないと思ってしまう。</p>
<p>患者の希望と医師の治療後の処置の間の考えのギャップが大きすぎる。（期待が大きすぎる）</p>
<p>歯科診療は自院と比較して非常に困難です。特に治療用機器材が不十分です。従って個人や歯科医師会での所有が困難な器材を市町村で備える事が第一と考えます。</p> <p>問5について</p> <p>問11での記述の通りで、治療用器材が無くても対応できる処置を必要とあれば、自室と患者を同一日に複数回往復して可能な限り自院内の器材を使用しているのが現状であり、これ以上の処置は難しいので、届出や介護保険に関する多様な対応が難しい為、自院の患者様及家族の紹介と要望のみに止めています。</p>
<p>国家方針に対し、一部否定的な見解を持った、厚生局の人間がいる訪問診療をもっと強力で推進できるよう、役所内の意見統一が大事だと考える。</p>
<p>自分自身の両親も年老いてきており、在宅支援の必要性については充分感じるところでありますが、現状、1名で診療所を運営しておりますと、とてもそこまで手がまわりませんというのが正直な所です。</p>
<p>吉祥寺にきてからは依頼されたことがないので、わかりませんが、それ以前に経験したことで問題だと感じたことは、施設の人や家族の人ですら入れ歯が入っていたことすら知らない。パーキンソンなど身体が動いてしまう人でもベッドでやらなければならない。老々介護になってしまっているのが状況改善がむずかしいこともある。など「周囲の人との問題や病氣的な問題」などをフォローしあえる仕組みがあってほしい…が、それって医・歯・介・家族の情報共有ということなので、よけいとむずかしいような…同じレベルの知識であってこそ情報共有の意味があるが、それが一番むずかしいでしょう。</p>
<p>移動用のレントゲン撮影器、訪問診療用のコンプレッサー、エアタービン等、器具を市が常備していただくと、もっと訪問診療する先生が増えるのでは。需要は今後さらに多くなると思います。</p>

<p>薬局</p> <p>【設問】： Q10 《問 10.在宅支援の推進について、ご意見があればご記入ください。》</p>
<p>【回答内容】</p>
<p>個人開局のため、組織だったことができないでいる。気持ちはあるのだが。</p>
<p>依頼があれば実施したいと思っている。問 9 の 3、4、5 は実施すれば課題になると考える。訪問する患者数にも制限があるように思う。</p> <p>訪看の依頼により週カレンダーに薬をセットしたり、残薬を引き上げて、変更前の残薬と変更後の処方薬を比別したりすることもある。</p>
<p>一人薬剤師の店舗は困難なことが多いかと存じます。</p>
<p>スタッフがじゅうぶんとは言えず、来局患者さんの対応をしながら、24 時間対応を 1 人で行っている状態。とても多くの患者宅を訪問できないのが現状。依頼があれば受けざるを得ないが、今後の見通しがまったくたらず、不安を感じる。(精神的に、体力的に)</p>
<p>人件費を始めとする諸費用を回収できない点数で推進は不可能だろう。また薬剤師の裁量も狭すぎる点で費用対効果が高いとも思えない。</p>
<p>個人的に協力・支援出来る場合はあると思います。</p> <p>患者様の希望を伺った上で、個人情報に接しない範囲でのアドバイスが難しい状況です。特に認知症状の方の対応に苦勞しています。民生委員の方に相談する場合があります。</p> <p>◎本来、薬局ではないので回答無用かと思いますが、一応送付致します。</p>
<p>ある程度地域毎に在宅支援する施設を割り振りしてみたり、どこが専門でどこが専門でないなどではなく、一応手をあげている施設に経験を積ませるなど機会均等を図るべき、又、将来在宅患者になるような方々に予防プログラム（運動、食事療法）も武蔵野市独自に検討されたいかがでしょうか？</p>
<p>訪問先での駐車スペースの確認に苦慮している。</p>
<p>在宅支援の存在をご存知ない方が多いため、積極的な PR が必要。</p>
<p>薬剤師の不足を解消して下さい。</p>

<p>■訪問看護ステーション</p> <p>【設問】： Q10 《問 10.在宅支援の推進について、ご意見があればご記入ください。》</p>
<p>【回答内容】</p>
<p>◎武蔵野市の応援をもらって訪問看護ガイダンス（訪問看護師を増やす目的で NS 対象に）や訪問看護フェスティバルのようなものを作って、若い看護師（20 代）や潜在看護師たちにアプローチし、武蔵野市内で活躍する訪問看護師を増やしてほしい！！とにかく人材不足でニーズに答えきれないことがあり、申し訳ないです。人材がいれば 24 時間 365 日の営業をしたい。</p> <p>◎地域住民の方たちに、訪問看護についてお話をする機会を設けて、訪問看護を知ってもらうことが必要…。</p> <p>◎普段からのコミュニティが大切であり、まずは地域の要となる民生委員さんや町内会の方たちなどお知</p>

り合いになれるような、寄り合いみたいなものがあるとうれしい…。専門職が連絡会をやっているかのよ
うに、地域の方との連絡会（寄り合い）のイメージ。

NS の力を生かして市の事業に協力させていただきたい。

近い将来構想として、小規模多機能＋訪看の複合型をしたい、深めて頂けるのでしたら前向きにやります。
デイでは生き残りはむずかしいと思っています。

又、2 年以内に NS をふやし、再構築して、5 人以上の NS での機能型も考えています。

スタッフの確保困難であり、退職希望者が出た時（止め得ない理由で）に新人がハローワークからは全く
来ない現状で、他に求人活動（広告やナースプラザ etc）をしても困難であり、仕方なく紹介会社に有料
でお願いした。

かなりの紹介料がかかりました。中には有料だったのに病気をかくして、働けなくなって紹介料も取
られた事もあり、小規模事業所にとっても厳しい事です。

市内でも対策ご検討いただければ助かります。

医療機関との連携が重要になってくる。